

日医総研ワーキングペーパー

ビッグデータからみた生活習慣病(NCD)の実態
～匿名レセプト情報・匿名特定健診等
情報データベース(NDB)による臨床像の解析～

No.451

2020年12月

ビッグデータからみた生活習慣病(NCD)の実態

～匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース(NDB)による臨床像の解析～

日本医師会総合政策研究機構 出口真弓 野村真美 和田勝行 上家和子
高槻赤十字病院糖尿病・内分泌・生活習慣病科 金子至寿佳

キーワード

- ◆ビッグデータ ◆レセプト情報等データベース(NDB) ◆生活習慣病(NCD:非感染性疾患)
- ◆糖尿病 ◆脳梗塞 ◆心筋梗塞 ◆糖尿病性腎症 ◆糖尿病性網膜症
- ◆使用医薬品 ◆検査料 ◆手術料 ◆管理料 ◆指導料

ポイント

- ◆NDB は、診療報酬請求に基づいて年間約 18 億件ずつ積みあがり 4,000 億レコードを超える世界最大級の Real World Data の一つであり、これを活用することによって、疾患治療の実態について、広くわが国全体の動向を把握できる可能性がある。
- ◆生活習慣病 NCD 克服は健康寿命延伸のための最優先課題である。NDB から医薬品、実施した検査、手術、指導管理の情報を用いて患者を推定し、治療動向をみた。
 1. インスリンまたは糖尿病治療薬のいずれかを使用している者を糖尿病治療者と推定して、2010 年と 2016 年の年齢階級別男女別患者数をみた。人口あたりで見ると、2016 年は全体としては 2010 年よりも糖尿病治療者数はやや減少している。
 2. 糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症についてスクリーニングの実施状況と治療状況を 2010 年と 2016 年の都道府県別にみた。いずれもスクリーニングの実施状況は進み、検査治療ともに均てん化の傾向がみられる。
 3. 脳梗塞の治療状況を 2010 年と 2016 年の都道府県別にみた。急性期脳梗塞治療の割合は増加し、都道府県間の均てん化も進んでいる状況が把握できた。
 4. 40-64 歳の働く世代では糖尿病がある場合、脳梗塞のリスク比は 11 を超え、急性心筋梗塞のリスク比は 13 を超えていた。

◆課題

1. NDB では治療状況により患者の動向の一端を把握することができる。
2. 単純に登録された病名から実態を把握することはできず、一方で治療内容が網羅されていないと過小推計になるため、臨床医の視点での条件設定が必要である。また、治療法の進化に伴い、治療適用範囲も異なってくるため年次推移の解釈には留意が必要である。
3. 臨床医学において、国際的にビッグデータを動員した Real World Data の解析研究が増えてきているなか、わが国においても、広く、臨床研究領域での NDB の活用を促進すべきである。NDB の利用については法的位置づけが見直され、ガイドラインも改訂されたが、患者数や治療実施の動向等、臨床データとしての活用についても、NDB の特性を踏まえつつ、定期的に観測する体制が望まれる。そのためには、国として、臨床を反映するシステム側の専門家による支援体制を構築するよう働きかけることも必要であろう。

本ワーキングペーパーは、日本医師会総合政策研究機構ホームページ
<http://www.jmari.med.or.jp/research/working/index-0.html> に掲載しています。

目次

1. はじめに	1
2. レセプト情報データの取得	2
2.1. 匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース(NDB)	2
2.2. 集計の目的	6
2.3. 集計表の設計	6
2.4. 分析に使用する人口データ	9
3. おもな結果	12
3.1. 糖尿病用薬からみた糖尿病治療者数	12
3.2. 糖尿病性腎症の動向	18
3.3. 糖尿病性網膜症の動向	22
3.4. 脳梗塞急性期治療の動向	26
3.5. 急性心筋梗塞治療の動向	32
3.6. 糖尿病性壊疽の動向	34
3.7. 高齢者の骨折の動向	35
3.8. 認知症の動向	36
4. まとめ	37
5. 集計表	38

1. はじめに

COVID19は、これまでに国際社会が経験したことの無い脅威をもたらしているが、感染症の脅威と並んで、成熟社会においては、生活習慣病、国際的には Noncommunicable diseases: NCD（本編では「NCD」という。）の増加は健康上の最大の脅威の一つである。WHOでは糖尿病を中心とするNCD対策を2005年から活動の大きな柱に掲げている(図表1)。わが国ではWHOに先んじて1996年から生活習慣病として対策を実施しているが、人生100年時代にあつて、糖尿病をはじめとする生活習慣病:NCDは、長期間コントロールが必要であり、さらに再発や合併症などにより、健康寿命に大きく関わる疾患となっている。

NCDでは、教育等による予防、健診等による早期発見、そして継続的な治療による重症化予防が重要であり、教育や治療の均てん化は急務である。診療について俯瞰した全国規模でのエビデンスは、対策を有効に展開するための基礎資料として重要である。中でも糖尿病については、2005年、日本医師会・日本糖尿病学会・日本糖尿病協会が日本糖尿病対策推進会議を設立し、以来、(1) かかりつけ医機能の充実と病診連携の推進、(2) 受診勧奨と事後指導の充実、(3) 糖尿病治療成績の向上、を3つの柱として糖尿病対策を推進している。

匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース (National Database of Health Insurance Claims and Specific Health Checkups of Japan :NDB) は、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき医療費適正化に用いるための厚生労働省のデータベースである。第三者提供は平成23(2011)年度から開始され、令和2(2020)年10月1日から、高齢者の医療の確保に関する法律第16条の2に基づく提供として実施されている。今回、NDBから生活習慣病すなわちNCDの実態を捉えた。

図表1. WHOのNoncommunicable diseases(生活習慣病)対策



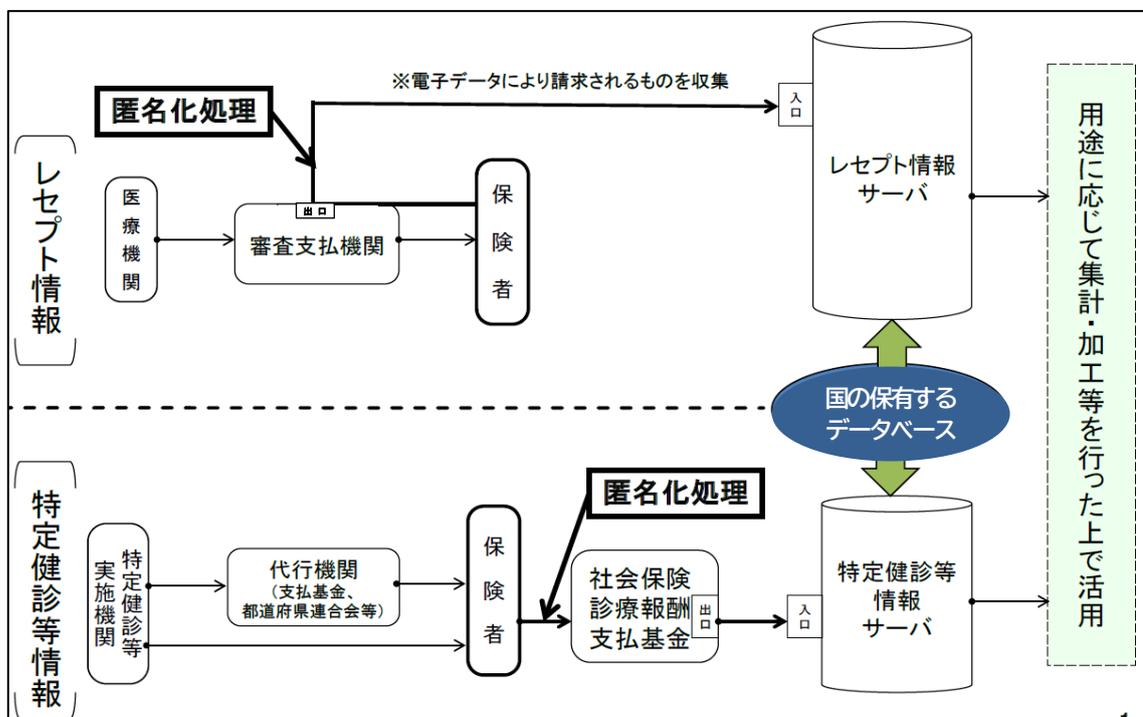
<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/noncommunicable-diseases>

2. レセプト情報データの取得

2.1. 匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース(NDB)

NDBは、平成20(2008)年4月から施行されている「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づいて、医療費適正化計画の作成、実施及び評価のための調査や分析などに用いるデータベースとして、レセプト情報及び特定健診・特定保健指導情報を厚生労働省が格納・構築している。年間約18億件ずつ積みあがる、4,000億レコードを超えるデータは、世界最大級のReal World Dataの一つであり、なかでもレセプト情報は、全額公費レセプト、生活保護制度の医療扶助、自動車損害賠償責任保険、労働者災害補償保険、自由診療等を除く、すべての電子化された診療報酬請求情報が集められている、ほぼ悉皆データである。これにより、医療経済のみならず、疾患治療の実態について、広くわが国全体の動向を把握できる可能性がある。

図表 2-1-1. レセプト情報・特定健診等情報の収集経路



www.kantei.go.jp > [tiiki](#) > [kokusentoc.wg](#) > [hearing.s](#)

NDB 情報の第三者提供の利用申請においては、申出の目的と分析項目の明確化、それらを踏まえた各種書類の整備状況、利用場所のセキュリティ要件等が、厚生労働省内で開催される有識者会議で審査される。

提供される方式は、図表 2-1-2 のとおり 5 種類である。今回は集計表情報として取得した。

図表 2-1-2. レセプト情報・特定健診等情報の利用方法

	オープンデータ	サンプリングデータセット	集計表情報	特別抽出	オンサイトリサーチセンター
提供形態	集計表	個票	集計表	個票	直接アクセス
公表範囲	使用自由	探索研究	表の空欄をデータセンターが埋める	抽出条件と一致事例のみ	公表は申出の範囲
時系列	項目による	不可能	可能	可能	可能

令和 2 年 10 月にはレセプト情報・特定健診等情報の提供に関するガイドラインが示され、令和 3 年 1 月改訂されて、これに則って利用開始および結果公開が審査されている。

<https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12401000-Hokenkyoku-Soumuka/0000135195.pdf>

NDB 情報の第三者提供は、本報実施当時は「高齢者の医療の確保に関する法律（高齢者医療確保法）以外での利用」と位置付けられていたが、2020 年 10 月からは、高齢者医療確保法第 16 条の 2 に基づく提供と位置付けられている。これに伴い、申請のための手続き、書式等が大幅に改訂されたほか、同法第 17 条の二により、あらたに手数料徴収も定められた。【図表 2-1-3】

図表 2-1-3. 高齢者医療確保法(抜粋)

(国民保健の向上のための匿名医療保険等関連情報の利用又は提供)

第十六条の二 厚生労働大臣は、国民保健の向上に資するため、匿名医療保険等関連情報(医療保険等関連情報に係る特定の被保険者その他の厚生労働省令で定める者(次条において「本人」という。))を識別すること及びその作成に用いる医療保険等関連情報を復元することができないようにするために厚生労働省令で定める基準に従い加工した医療保険等関連情報をいう。以下同じ。)を利用し、又は厚生労働省令で定めるところにより、次の各号に掲げる者であつて、匿名医療保険等関連情報の提供を受けて行うことについて相当の公益性を有すると認められる業務としてそれぞれ当該各号に定めるものを行うものに提供することができる。

- 一 国の他の行政機関及び地方公共団体 適正な保健医療サービスの提供に資する施策の企画及び立案に関する調査
- 二 大学その他の研究機関 疾病の原因並びに疾病の予防、診断及び治療の方法に関する研究その他の公衆衛生の向上及び増進に関する研究
- 三 民間事業者その他の厚生労働省令で定める者 医療分野の研究開発に資する分析その他の厚生労働省令で定める業務(特定の商品又は役務の広告又は宣伝に利用するために行うものを除く。)

2 厚生労働大臣は、前項の規定による利用又は提供を行う場合には、当該匿名医療保険等関連情報を介護保険法第百十八条の三第一項に規定する匿名介護保険等関連情報その他の厚生労働省令で定めるものと連結して利用し、又は連結して利用することができる状態で提供することができる。

3 厚生労働大臣は、第一項の規定により匿名医療保険等関連情報を提供しようとする場合には、あらかじめ、社会保障審議会の意見を聴かななければならない。

(照合等の禁止)

第十六条の三 前条第一項の規定により匿名医療保険等関連情報の提供を受け、これを利用する者(以下「匿名医療保険等関連情報利用者」という。)は、匿名医療保険等関連情報を取り扱うに当たっては、当該匿名医療保険等関連情報の作成に用いられた医療保険等関連情報に係る本人を識別するために、当該医療保険等関連情報から削除された記述等(文書、図画若しくは電磁的記録(電磁的方式(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によつては認識することができない方式をいう。))で作られる記録をいう。)に記載され、若しくは記録され、又は音声、動作その他の方法を用いて表された一切の事項をいう。)若しくは匿名医療保険等関連情報の作成に用いられた加工の方法に関する情報を取得し、又は当該匿名医療保険等関連情報を他の情報と照合してはならない。

(消去)

第十六条の四 匿名医療保険等関連情報利用者は、提供を受けた匿名医療保険等関連情報を利用する必要がなくなつたときは、遅滞なく、当該匿名医療保険等関連情報を消去しなければならない。

(安全管理措置)

第十六条の五 匿名医療保険等関連情報利用者は、匿名医療保険等関連情報の漏えい、滅失又は毀損の防止その他の当該匿名医療保険等関連情報の安全管理のために必要かつ適切なものとして厚生労働省令で定める措置を講じなければならない。

(利用者の義務)

第十六条の六 匿名医療保険等関連情報利用者又は匿名医療保険等関連情報利用者であつた者は、匿名医療保険等関連情報の利用に関して知り得た匿名医療保険等関連情報の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に利用してはならない。

(立入検査等)

第十六条の七 厚生労働大臣は、この節の規定の施行に必要な限度において、匿名医療保険等関連情報利用者(国の他の行政機関を除く。以下この項及び次条において同じ。)に対し報告若しくは帳簿書類の提出若しくは提示を命じ、又は当該職員に関係者に対して質問させ、若しくは匿名医療保険等関連情報利用者の事務所その他の事業所に立ち入り、匿名医療保険等関連情報利用者の帳簿書類その他の物件を検査させることができる。

2 前項の規定による質問又は立入検査を行う場合においては、当該職員は、その身分を示す証明書を携帯し、かつ、関係人の請求があるときは、これを提示しなければならない。

3 第一項の規定による権限は、犯罪捜査のために認められたものと解釈してはならない。

(是正命令)

第十六条の八 厚生労働大臣は、匿名医療保険等関連情報利用者が第十六条の三から第十六条の六までの規定に違反していると認めるときは、その者に対し、当該違反を是正するため必要な措置をとるべきことを命ずることができる。

(支払基金等への委託)

第十七条(略)

(手数料)

第十七条の二 匿名医療保険等関連情報利用者は、実費を勘案して政令で定める額の手数料を国(前条の規定により厚生労働大臣からの委託を受けて、支払基金等が第十六条の二第一項の規定による匿名医療保険等関連情報の提供に係る事務の全部を行う場合にあつては、支払基金等)に納めなければならない。

2 厚生労働大臣は、前項の手数料を納めようとする者が都道府県その他の国民保健の向上のために特に重要な役割を果たす者として政令で定める者であるときは、政令で定めるところにより、当該手数料を減額し、又は免除することができる。

3 第一項の規定により支払基金等に納められた手数料は、支払基金等の収入とする。

2.2. 集計の目的

今回は、下記について 2010 年と 2016 年の情報を収集した。

- 1) 糖尿病の治療患者数の動向はどうなっているか。2 型糖尿病は若年化しているか。
- 2) 糖尿病性腎症のスクリーニングは均てん化しているか、重症化は予防されているか。
- 3) 糖尿病性網膜症のスクリーニングは均てん化しているか、重症化は予防されているか。
- 4) 脳梗塞の急性期治療は均てん化しているか、そのうち、糖尿病治療中の患者はどのくらいか。
- 5) 急性心筋梗塞の急性期治療は均てん化しているか、そのうち、糖尿病治療中の患者はどのくらいか。
- 6) 骨折治療を受けている高齢者はどのくらいいるか。糖尿病併発者はどのくらいの割合か。
- 7) 認知症と糖尿病の関連性が指摘されているが、患者実態としてはどうか。
- 8) COPD、心不全の状況はどうか。

2.3. 集計表の設計

NDB では、疾患名は ICD コードで入力されており、主病名のみならず、副病名も掲載されている。また、検査のためのいわゆる「疑い病名」は入力されている限りは識別可能である。しかし、一方で、診療報酬支払の枠組みからすべて 1 か月単位で記録されていき、検査の結果、疾病が否定されても少なくともその月のレセプトでは病名の削除は行えない。また、検査結果の数値や予後情報はレセプトからは把握できない。さらに、たとえば、「糖尿病性腎症」と「慢性腎不全」が別の医療機関で入力された場合など、同じ病態に対して病名が複数になることもある。こういったことから疾患名のみによる患者数の把握には限界がある。

一方、使用医薬品は、薬価収載コード情報は薬効別コードであり、ジェネリックもすべて対象としているため、薬効別の分類、集計ができる。検査についても検査結果は把握できないものの、実施した事実は把握できる。医師の診断に基づいて医薬品が

処方され、検査が実施されることから、診断と治療、フォローアップの状況を特定することができる。

今回は、提供依頼申出者の指定した抽出条件及び集計条件に従って、提供側で集計表を作成して提供される集計表情報により、使用医薬品、実施検査を中心に、データを取得した。申請手続き開始から集計表を受け取るまで 16 か月を要した。

集計表の設計では、対象者と対象期間を下記のように設定した。

対象者：年齢区分についてはライフステージにより区分した(図表 2-3)。

図表 2-3. ライフステージと年齢区分

主な保健分野	ライフステージ	年齢区分
母子保健	乳幼児期	0-6 歳
学校保健	小学生	7-12 歳
	中学生	13-15 歳
	高校生	16-18 歳
	大学生等	19-22 歳
産業保健	働く世代青年期	23-29 歳
	働く世代 20 代	30-39 歳
	働く世代 40 代	40-49 歳
	働く世代 50 代	50-59 歳
	働く世代 60 代	60-64 歳
地域保健	前期高齢者	65-74 歳
	後期高齢者	75-84 歳
		85 歳-

対象期間：データが安定している限り遡った時期と最新の時期とでの比較を試みるために、申請時入手可能な直近データと遡及データとして、平成 28 (2016)年およびデータが安定した平成 22 (2010)年診療分とした。

対象項目：1 年間の入院、DPC 入院、入院外、調剤を対象とするため、抽出された者についての紐づけをしたうえで、使用している医薬品、実施している検査、実施している治療から算定される推定患者数を年次別に集計した。また、公表可能な範囲で年齢階級別数、都道府県別にも集計した。

1) 糖尿病治療者数：

糖尿病用薬(薬効分類 396)または GLP-1(2499)またはインスリン(2492)のいずれかの使用者数をみる。

2) 糖尿病性腎症の動向：

スクリーニングの実施状況として、1)のうち成人年齢階級において、尿中アルブミン、たん白測定(D000、D001)算定者数を都道府県別にみる。ま

た、糖尿病性腎症の重症者について、1)のうち、人工透析管理料(J038) 算定者を集計する。

3) 糖尿病性網膜症の動向：

スクリーニングの実施状況として、1)のうち成人年齢階級において、精密眼底検査(D255)、汎網膜硝子体検査(D255-2)算定者数を都道府県別にみる。また、糖尿病性網膜症の重症者について、1)のうち、網膜光凝固術(K276)、硝子体手術(K278、K279、K281)、抗 VEGF(血管内皮増殖因子 vascular endothelial growth factor)薬 (1319402G1026、1319405A1027、1319403A1036) 算定者を集計する。

4) 脳梗塞急性期治療の動向：

rtPA(3959)または経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術(K178-3)もしくは経皮的脳血栓回収術(K178-4)の実施状況から急性期治療の動向をみる。また、あわせて脳血管障害リハビリテーション(H001)を成人年齢階級でみる。これらにより推計される脳梗塞患者について、1)とあわせて糖尿病合併症としての脳梗塞を推定する。

5) 急性心筋梗塞治療の動向：

冠動脈形成術(K5476、K548、K551)、経皮的冠動脈粥腫切除術(K547)、経皮的冠動脈ステント留置術(K549)、冠動脈内血栓溶解療法(K550)、経皮的冠動脈血栓吸引術(K550-2)、冠動脈、大動脈バイパス移植術(K552、K552-2)を成人年齢階級でみる。これらにより推計される急性心筋梗塞患者について1)とあわせて糖尿病合併症としての急性心筋梗塞を推定する。

6) 糖尿病性壊疽治療の動向：

1)のうち、bFGF(塩基性線維芽細胞増殖因子 basic Fibroblast Growth Factor)製剤(2699)、プロスタグランジン製剤(2190406)使用、デブリードマン(K002)、四肢切断術(K084)、断端形成術(K086、087)の何れか有を集計し、糖尿病性壊疽の有症状況をみる。

7) 高齢者の骨折治療の動向：

骨折に対する手術 (K044、K045、K046、K121、K125)を成人年齢階級でみる。また、1)とあわせて糖尿病合併症としての骨折の患者数をみる。

8) 認知症治療の動向：

認知症用薬(11900)使用者を成人年齢階級でみる。また、1)とあわせて糖尿病合併症としての認知症患者数をみる。

- 9) 慢性閉塞性肺疾患(COPD)治療の動向：
 β 刺激薬 (SABA、LABA)、抗コリン薬(LAMA)などの吸入薬 (22527、22547、22597、22598)、在宅酸素療法等指導管理料(C103)を成人年齢階級でみる。
- 10) 禁煙治療の動向
 ニコチン依存症管理料(B001-3-2)を成人年齢階級でみる。

2.4. 分析に使用する人口データ

集計結果において10未満の数(0を含む)が発生する場合は公表できない。総務省統計局は毎年毎月推計人口を作成している。このうち、10月1日全国分については各歳人口(他月は5歳階級)が推計されている。当該年10月1日男女別年齢別推計総人口から図表2-3に示したライフステージ別に年齢階級を区分した。なお、都道府県別人口推計はNCDの頻度も若年層では低いため、30歳未満を1年齢階級とした。

図表 2-4-1 各年齢階級の推計人口(単位:千人)

	2016年			2010年		
	総数	男	女	総数	男	女
0-6歳	7,057	3,612	3,444	7,471	3,824	3,648
7-12歳	6,443	3,299	3,145	6,991	3,582	3,409
13-15歳	3,454	1,771	1,684	3,600	1,844	1,756
16-18歳	3,633	1,868	1,765	3,657	1,879	1,778
19-22歳	4,939	2,539	2,401	5,026	2,564	2,463
23-29歳	8,836	4,523	4,312	10,103	5,138	4,964
30-39歳	15,375	7,803	7,574	18,284	9,275	9,007
40-49歳	18,994	9,608	9,389	16,901	8,512	8,387
50-59歳	15,449	7,727	7,721	16,427	8,176	8,251
60-64歳	8,161	4,019	4,141	10,113	4,964	5,147
65-74歳	17,683	8,423	9,261	15,291	7,202	8,086
75-84歳	11,705	5,001	6,705	10,370	4,306	6,061
85歳-	5,202	1,575	3,627	3,823	1,054	2,769

総務省統計局:年齢階級別推計人口(単位:千人)<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2.htm>を元に作成。
 総数、男女別はいずれも単位千人の推計値であり、総数は年齢別総数の年齢階級合計数で男女別の合計とは異なる。

図表 2-4-2 都道府県別各年齢階級の 2016 年 10 月 1 日推計人口(単位:千人)

	総数	-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-74歳	75-84歳	85歳
	126,933	34,362	15,375	18,994	15,449	8,161	17,683	11,705	5,202
北海道	5,352	1,313	607	759	679	392	809	544	249
青森県	1,293	307	138	172	174	101	197	142	63
岩手県	1,268	308	137	166	165	98	183	142	70
宮城県	2,330	645	287	327	290	166	308	209	98
秋田県	1,010	214	102	125	134	84	161	126	64
山形県	1,113	272	122	139	143	86	160	122	68
福島県	1,901	479	210	250	253	150	270	192	99
茨城県	2,905	773	342	424	355	208	424	260	117
栃木県	1,966	524	243	289	244	142	277	168	79
群馬県	1,967	522	224	292	236	134	288	181	88
埼玉県	7,289	2,022	905	1,178	880	450	1,034	616	206
千葉県	6,236	1,680	767	992	749	392	907	550	199
東京都	13,624	3,804	2,028	2,288	1,673	711	1,591	1,090	439
神奈川県	9,145	2,553	1,181	1,529	1,134	515	1,186	756	289
新潟県	2,286	572	254	309	283	168	334	239	127
富山県	1,061	264	116	155	125	71	166	109	56
石川県	1,151	314	130	168	136	74	169	104	54
福井県	782	211	86	107	96	53	111	76	41
山梨県	830	219	88	117	107	58	118	80	43
長野県	2,088	532	226	297	254	138	305	214	122
岐阜県	2,022	549	224	291	244	132	295	197	89
静岡県	3,688	966	429	543	454	246	537	354	160
愛知県	7,507	2,221	971	1,191	882	421	973	615	233
三重県	1,808	485	204	265	222	117	258	176	81
滋賀県	1,413	423	175	211	166	87	185	113	53
京都府	2,605	734	302	383	300	153	380	245	107
大阪府	8,833	2,449	1,069	1,403	1,039	506	1,256	821	289
兵庫県	5,520	1,491	634	839	672	349	799	516	219
奈良県	1,356	364	144	194	164	91	210	134	57
和歌山県	954	238	98	131	120	66	148	103	50
鳥取県	570	147	64	74	70	42	81	58	34
島根県	690	171	73	86	82	50	105	78	46
岡山県	1,915	532	216	266	218	121	278	187	96
広島県	2,837	782	331	417	329	179	410	261	129
山口県	1,394	347	145	185	159	99	224	155	78
徳島県	750	183	81	99	92	57	116	80	42
香川県	972	249	109	137	114	66	149	98	52
愛媛県	1,375	342	149	185	168	98	210	145	76
高知県	721	169	74	95	88	52	115	81	46
福岡県	5,104	1,449	635	723	601	342	698	451	208
佐賀県	828	229	94	105	102	62	113	79	43
長崎県	1,367	353	144	174	174	106	199	144	74
熊本県	1,774	480	200	222	219	131	244	181	98
大分県	1,160	296	129	150	137	84	174	123	65
宮崎県	1,096	286	120	137	136	84	159	115	59
鹿児島県	1,637	428	179	197	210	130	225	172	96
沖縄県	1,439	480	187	204	178	97	143	103	47

総務省統計局:年齢階級別推計人口(単位:千人)<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2.htm>を元に作成

図表 2-4-3 都道府県別各年齢階級の 2010年 10月 1日推計人口(単位:千人)

	総数	-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-74歳	75-84歳	85歳
	128,057	36,848	18,284	16,901	16,427	10,113	15,291	10,370	3,823
北海道	5,506	1,471	733	705	771	465	689	491	180
青森県	1,373	362	166	174	202	114	174	136	45
岩手県	1,330	354	158	160	191	104	169	141	51
宮城県	2,348	703	327	295	323	176	258	196	71
秋田県	1,086	257	123	127	165	93	146	130	46
山形県	1,169	311	138	137	170	92	142	130	51
福島県	2,029	573	251	245	296	155	233	199	76
茨城県	2,970	859	412	379	410	241	352	229	88
栃木県	2,008	575	286	258	284	163	225	158	60
群馬県	2,008	569	277	258	264	165	239	168	66
埼玉県	7,195	2,130	1,103	1,005	904	582	881	446	143
千葉県	6,216	1,785	939	856	786	512	776	423	139
東京都	13,159	3,815	2,240	1,986	1,521	918	1,445	924	310
神奈川県	9,048	2,680	1,441	1,349	1,075	671	1,036	594	200
新潟県	2,374	636	301	288	330	194	290	237	98
富山県	1,093	289	148	133	140	97	139	105	43
石川県	1,170	336	162	145	147	100	136	100	42
福井県	806	229	104	99	107	64	94	78	32
山梨県	863	244	110	114	114	66	102	78	34
長野県	2,152	585	284	270	274	168	266	213	92
岐阜県	2,081	603	279	262	266	170	256	179	66
静岡県	3,765	1,055	521	493	497	303	465	315	118
愛知県	7,411	2,310	1,148	1,020	870	555	846	496	164
三重県	1,855	528	252	240	236	147	228	164	59
滋賀県	1,411	448	207	182	175	106	149	103	39
京都府	2,636	785	371	333	310	220	324	212	80
大阪府	8,865	2,592	1,320	1,217	1,036	715	1,142	638	205
兵庫県	5,588	1,612	789	745	699	453	686	447	158
奈良県	1,401	403	183	180	180	119	180	113	42
和歌山県	1,002	263	122	124	133	85	134	101	39
鳥取県	589	162	74	68	82	48	69	60	26
島根県	717	185	85	79	98	61	89	82	37
岡山県	1,945	567	261	228	242	158	237	180	73
広島県	2,861	820	400	356	363	235	345	241	100
山口県	1,451	382	178	164	193	129	194	150	61
徳島県	785	204	97	92	110	68	97	83	32
香川県	996	267	133	117	132	88	121	97	40
愛媛県	1,431	381	181	171	195	122	180	144	58
高知県	764	194	93	87	104	67	99	85	37
福岡県	5,072	1,527	709	627	672	403	575	402	155
佐賀県	850	252	103	100	121	65	95	80	34
長崎県	1,427	393	167	171	208	115	171	143	58
熊本県	1,817	521	219	214	255	140	210	180	76
大分県	1,197	327	149	136	165	100	149	122	48
宮崎県	1,135	319	137	130	164	92	135	113	44
鹿児島県	1,706	480	197	198	251	129	198	179	75
沖縄県	1,393	494	201	181	192	82	121	86	35

総務省統計局:年齢階級別推計人口(単位:千人)<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2.htm> を元に作成

3. おもな結果

集計表のうち、人口等とともに解析した主な結果を示す。

3.1. 糖尿病用薬からみた糖尿病治療者数

糖尿病の治療の基本は食事療法をはじめとする生活習慣指導であるが、診療報酬では外来再診料に含まれるため、これらを検出することができない。NDBの限界として、糖尿病用薬（薬効分類 396）、GLP-1（2499）またはインスリン（2492）を使用して治療を受けている患者を本編では「糖尿病治療者」として抽出した。対象年1年間のうちにいずれかを使用している糖尿病治療者を全年齢階級別男女別にみると、対象年の各年齢階級の推計人口を用いた人口十万人対糖尿病治療者数を図表 3-1-1、図表 3-1-2 に示す。人口十万人対糖尿病治療者数は年齢階級が上がるにつれて増加している。ただし、女性では30歳代に小ピークがあり、妊娠との関連が想定される。

1型糖尿病患者におけるインスリンは一時的な使用ではないため、在宅自己注射も指導管理されている。また、1型糖尿病で、インスリン治療にSGLT2阻害薬の併用が承認・販売開始となったのは2018年12月のため、今回の対象では1型糖尿病を、インスリンを使用し、在宅自己注射指導管理料が算定され、かつ、他の糖尿病薬を使用していない者と推定した。そのうえで、糖尿病治療者数から1型糖尿病と推定した患者数を差し引いた患者数を2型糖尿病患者の数と推定した。2型糖尿病推定患者数、各年齢階級における割合および各年齢階級における割合を年齢階級の幅はそのままにグラフ化したものを、図表 3-1-3、図表 3-1-4、図表 3-1-5 に示す。

今回の集計は2010年、2016年それぞれ1年間を対象としているので、長期処方による月間のばらつきの影響は受けていないデータとなっている。

小児の2型糖尿病の増加が危惧されているが、今回の2010年と2016年の比較では明らかな増加は認められない。女性の30歳代小ピークは2010年でも2016年でも明らかである。全体としては、2010年より2016年は減少しているようにみえるが、詳細な検証が必要である。

図表 3-1-1 各年齢階級の糖尿病治療者推定数と各年齢階級に占める割合(2016年)

	男		女	
	糖尿病治療者	十万人対	糖尿病治療者	十万人対
0-6歳	2,381	66	2,171	63
7-12歳	1,471	45	2,224	71
13-15歳	799	45	619	37
16-18歳	688	37	1,587	90
19-22歳	1,524	60	8,066	336
23-29歳	5,914	131	66,333	1,538
30-39歳	26,734	343	175,060	2,311
40-49歳	82,195	855	116,996	1,246
50-59歳	118,969	1,540	64,548	836
60-64歳	85,717	2,133	40,758	984
65-74歳	231,174	2,745	112,213	1,212
75-84歳	178,480	3,569	99,387	1,482
85歳-	57,702	3,664	59,447	1,639
総計	793,748	1,285	749,409	1,150

性別年齢階級別人口は図表 2-4-1 を用いて算出

図表 3-1-2 各年齢階級の糖尿病治療者推定数と各年齢階級に占める割合(2010年)

	男		女	
	糖尿病治療者	十万人対	糖尿病治療者	十万人対
0-6歳	2,099	55	1,978	54
7-12歳	1,185	33	1,844	54
13-15歳	846	46	675	38
16-18歳	716	38	1,880	106
19-22歳	1,416	55	10,413	423
23-29歳	5,400	105	69,772	1,406
30-39歳	31,970	345	171,850	1,908
40-49歳	84,331	991	97,176	1,159
50-59歳	171,148	2,093	89,053	1,079
60-64歳	152,963	3,081	77,787	1,511
65-74歳	292,687	4,064	165,542	2,047
75-84歳	229,060	5,320	151,065	2,492
85歳-	53,747	5,099	70,420	2,543
総計	1,027,568	1649	909,455	1384

性別年齢階級別人口は図表 2-4-1 を用いて算出

図表 3-1-3 2 型糖尿病治療者推定数(2016 年)

	男		女	
	2 型糖尿病治療者	十万人対	2 型糖尿病治療者	十万人対
0-6 歳	2,264	63	2,032	59
7-12 歳	1,303	39	2,011	64
13-15 歳	643	36	491	29
16-18 歳	497	27	1,390	79
19-22 歳	1,064	42	7,494	312
23-29 歳	4,377	97	63,826	1,480
30-39 歳	21,233	272	166,437	2,197
40-49 歳	67,837	706	109,983	1,171
50-59 歳	100,774	1,304	55,830	723
60-64 歳	73,725	1,834	34,699	838
65-74 歳	201,410	2,391	95,943	1,036
75-84 歳	160,180	3,203	85,166	1,270
85 歳-	53,883	3,421	52,992	1,461
総計	689,190	1,116	678,294	1,041

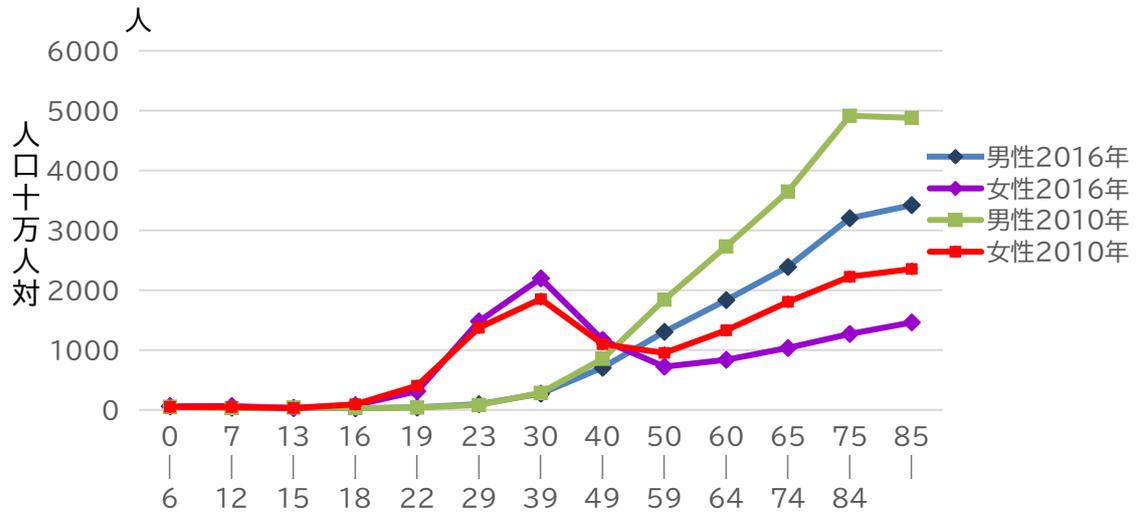
性別年齢階級別人口は図表 2-4-1 を用いて算出

図表 3-1-4 2 型糖尿病治療者推定数(2010 年)

	男		女	
	2 型糖尿病治療者	十万人対	2 型糖尿病治療者	十万人対
0-6 歳	2,024	53	1,879	52
7-12 歳	1,053	29	1,642	48
13-15 歳	704	40	538	32
16-18 歳	545	29	1,673	94
19-22 歳	1,035	40	9,970	405
23-29 歳	4,178	81	68,139	1,373
30-39 歳	26,486	286	166,863	1,853
40-49 歳	72,691	854	92,256	1,100
50-59 歳	150,682	1,843	78,591	953
60-64 歳	135,618	2,732	68,429	1,329
65-74 歳	262,797	3,649	145,991	1,805
75-84 歳	211,685	4,916	134,869	2,225
85 歳-	51,420	4,879	65,216	2,355
総計	920,918	1,478	836,056	1,272

性別年齢階級別人口は図表 2-4-1 を用いて算出

図表 3-1-5 男女別2型糖尿病治療者割合の年齢階級推移



注:年齢階級の幅は一定ではないがそのままグラフ化した。

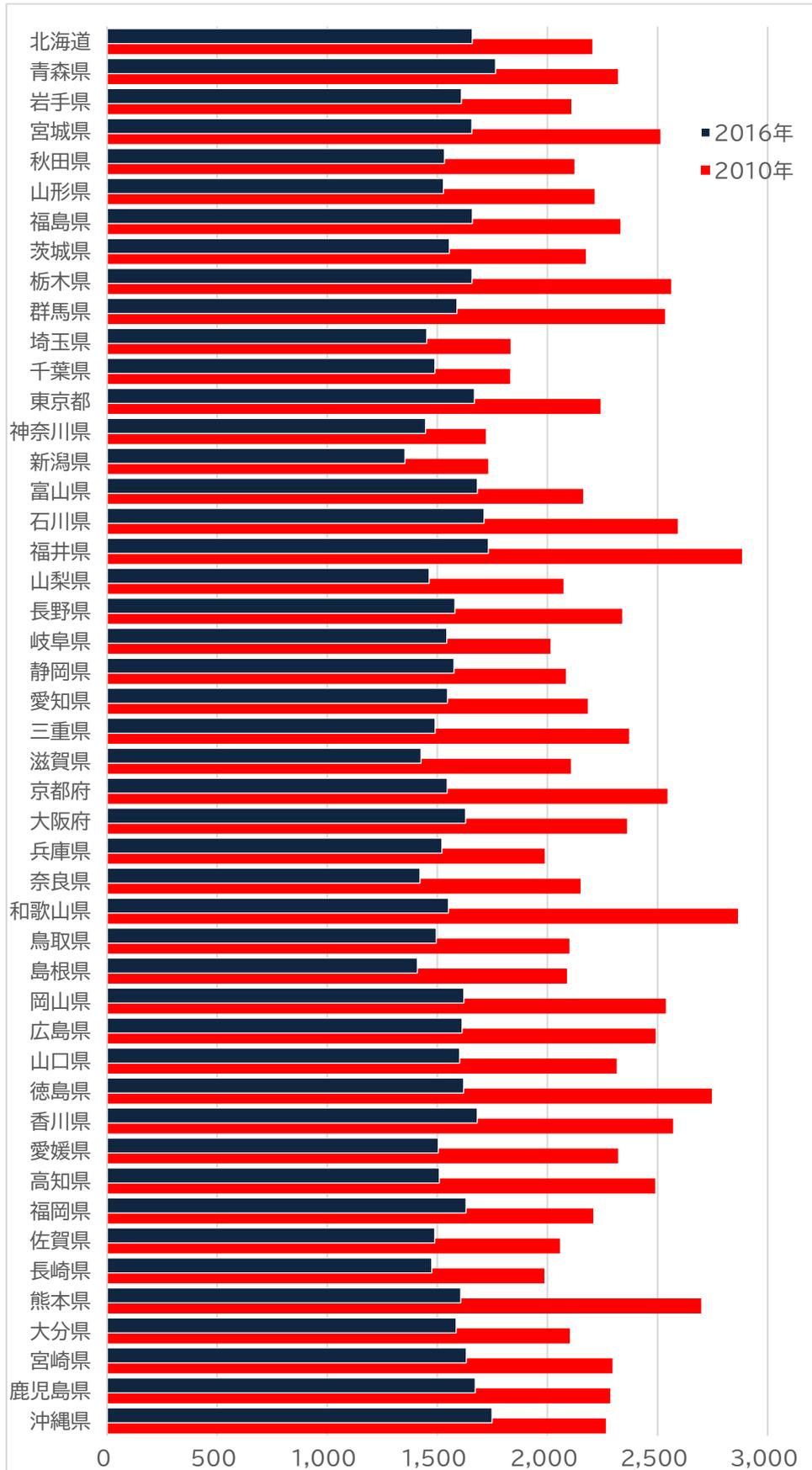
40歳以上85歳未満の年齢階級における都道府県別の糖尿病治療者数を図表 3-1-6 および図表 3-1-7 に示す。いずれの都道府県においても人口における糖尿病治療者の割合は2010年よりも2016年では低下している。

図表 3-1-6 40 歳以上 85 歳未満における都道府県別糖尿病治療者数

	2016 年		2010 年	
	糖尿病治療者	十万人対	糖尿病治療者	十万人対
北海道	52,785	1,658	68,781	2,204
青森県	13,870	1,765	18,567	2,321
岩手県	12,133	1,609	16,132	2,109
宮城県	21,541	1,657	31,363	2,513
秋田県	9,654	1,532	14,030	2,123
山形県	9,930	1,528	14,858	2,214
福島県	18,497	1,659	26,299	2,331
茨城県	25,979	1,555	35,042	2,175
栃木県	18,560	1,657	27,874	2,562
群馬県	17,971	1,589	27,720	2,534
埼玉県	60,376	1,452	69,965	1,833
千葉県	53,459	1,489	61,391	1,831
東京都	122,676	1,668	152,297	2,242
神奈川県	74,052	1,446	81,272	1,720
新潟県	18,040	1,353	23,179	1,731
富山県	10,530	1,682	13,274	2,162
石川県	11,146	1,712	16,275	2,592
福井県	7,671	1,732	12,747	2,884
山梨県	7,024	1,463	9,826	2,073
長野県	19,082	1,580	27,864	2,340
岐阜県	17,885	1,543	22,816	2,014
静岡県	33,623	1,576	43,207	2,084
愛知県	63,109	1,546	82,695	2,184
三重県	15,467	1,490	24,069	2,371
滋賀県	10,867	1,426	15,063	2,107
京都府	22,568	1,545	35,604	2,545
大阪府	81,841	1,629	112,100	2,361
兵庫県	48,279	1,521	60,226	1,988
奈良県	11,272	1,421	16,599	2,150
和歌山県	8,806	1,550	16,535	2,866
鳥取県	4,858	1,495	6,868	2,100
島根県	5,652	1,409	8,543	2,089
岡山県	17,337	1,620	26,520	2,538
広島県	25,733	1,612	38,368	2,491
山口県	13,165	1,602	19,209	2,314
徳島県	7,190	1,619	12,361	2,747
香川県	9,483	1,681	14,270	2,571
愛媛県	12,123	1,504	18,848	2,321
高知県	6,504	1,509	11,004	2,490
福岡県	45,886	1,630	59,156	2,208
佐賀県	6,862	1,489	9,483	2,057
長崎県	11,753	1,475	16,051	1,987
熊本県	16,018	1,607	26,957	2,698
大分県	10,592	1,586	14,123	2,102
宮崎県	10,296	1,632	14,553	2,295
鹿児島県	15,616	1,672	21,831	2,286
沖縄県	12,676	1,748	14,997	2,265

都道府県別年齢階級別人口は図表 2-4-2、図表 2-4-3 を用いて算出

図表 3-1-7 人口十万人対 40 歳以上 85 歳未満都道府県別糖尿病治療者数



3.2. 糖尿病性腎症の動向

糖尿病の合併症として重大な疾患の一つが糖尿病性腎症である。重症化し、人工透析が必要となると、本人の QOL が著しく制限されるのみならず、大きな医療費がかかり続ける状態となる。このため、国では、健康日本 21（第 2 次）において、糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数の減少等を数値目標として掲げている。また、2015 年 7 月 10 日に開催された日本健康会議で採択された「健康なまち・職場づくり宣言 2020」の中でも、生活習慣病の重症化予防に取り組む自治体数の増加が目標とされている。

糖尿病性腎症スクリーニングの実施状況をみるために、都道府県別に糖尿病治療者のうち、40 歳から 84 歳までの年齢階級において、尿中アルブミン、たん白測定 (D000,D001)実施者数および糖尿病治療者における割合を算出した。結果を図表 3-2-1 および図表 3-2-2 に示す。45 都府県で検査実施割合は高くなり、全体として均てん化が進んでいるようにみえる。

また、糖尿病性腎症が重症化し人工透析に至った例については、人工透析管理料 (J038)で把握することが可能である。糖尿病治療者のうち、年齢階級別に人工透析実施者の数と割合をみたものを図表 3-2-3 および図表 3-2-4 に示す。年齢階級が上がるにつれて増加しているが、2010 年と 2016 年を比べると、いずれの年齢階級でも人工透析の割合は低下しており、取組が一定の効果を上げていると考えられた。

図表 3-2-1 都道府県別 40 歳以上 85 歳未満糖尿病治療者中の尿検査実施者数と割合

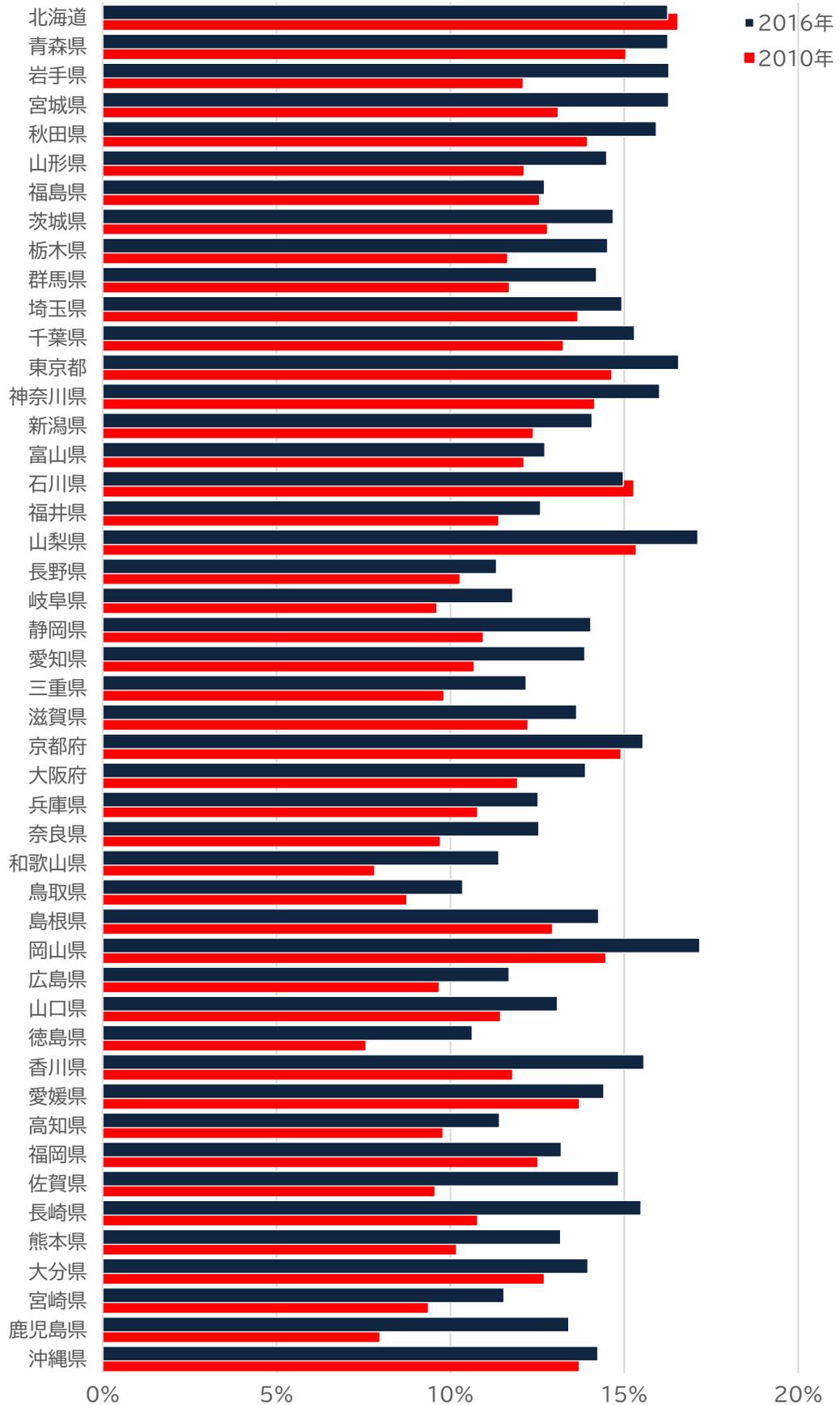
	2016 年		2010 年	
	DM ¹⁾ +尿検査実施 ²⁾	DM ¹⁾ 中の割合 ³⁾	DM ¹⁾ +尿検査実施 ²⁾	DM ¹⁾ 中の割合 ³⁾
北海道	8,575	16.2%	11,352	16.5%
青森県	2,254	16.3%	2,787	15.0%
岩手県	1,975	16.3%	1,944	12.1%
宮城県	3,505	16.3%	4,096	13.1%
秋田県	1,537	15.9%	1,951	13.9%
山形県	1,439	14.5%	1,795	12.1%
福島県	2,350	12.7%	3,294	12.5%
茨城県	3,814	14.7%	4,469	12.8%
栃木県	2,695	14.5%	3,235	11.6%
群馬県	2,552	14.2%	3,231	11.7%
埼玉県	9,014	14.9%	9,534	13.6%
千葉県	8,174	15.3%	8,109	13.2%
東京都	20,320	16.6%	22,238	14.6%
神奈川県	11,858	16.0%	11,470	14.1%
新潟県	2,539	14.1%	2,861	12.3%
富山県	1,339	12.7%	1,603	12.1%
石川県	1,669	15.0%	2,480	15.2%
福井県	966	12.6%	1,447	11.4%
山梨県	1,202	17.1%	1,504	15.3%
長野県	2,161	11.3%	2,853	10.2%
岐阜県	2,109	11.8%	2,184	9.6%
静岡県	4,719	14.0%	4,713	10.9%
愛知県	8,749	13.9%	8,802	10.6%
三重県	1,883	12.2%	2,353	9.8%
滋賀県	1,481	13.6%	1,836	12.2%
京都府	3,507	15.5%	5,293	14.9%
大阪府	11,363	13.9%	13,330	11.9%
兵庫県	6,044	12.5%	6,472	10.7%
奈良県	1,414	12.5%	1,606	9.7%
和歌山県	1,003	11.4%	1,287	7.8%
鳥取県	503	10.4%	598	8.7%
島根県	806	14.3%	1,102	12.9%
岡山県	2,977	17.2%	3,828	14.4%
広島県	3,007	11.7%	3,699	9.6%
山口県	1,721	13.1%	2,191	11.4%
徳島県	764	10.6%	931	7.5%
香川県	1,476	15.6%	1,677	11.8%
愛媛県	1,747	14.4%	2,577	13.7%
高知県	742	11.4%	1,073	9.8%
福岡県	6,050	13.2%	7,383	12.5%
佐賀県	1,018	14.8%	903	9.5%
長崎県	1,819	15.5%	1,725	10.7%
熊本県	2,109	13.2%	2,733	10.1%
大分県	1,478	14.0%	1,788	12.7%
宮崎県	1,188	11.5%	1,358	9.3%
鹿児島県	2,093	13.4%	1,732	7.9%
沖縄県	1,805	14.2%	2,050	13.7%

1) 都道府県別糖尿病治療者(DM)数は図表 3-1-6 を用いて算出

2) 図表 3-1-6 かつ尿中アルブミン、たん白測定(D000,D001)実施者数

3) 年齢階級別糖尿病治療者中の上記2)の割合

図表 3-2-2 都道府県別 40 歳以上 85 歳未満糖尿病治療者中の尿検査実施者の割合

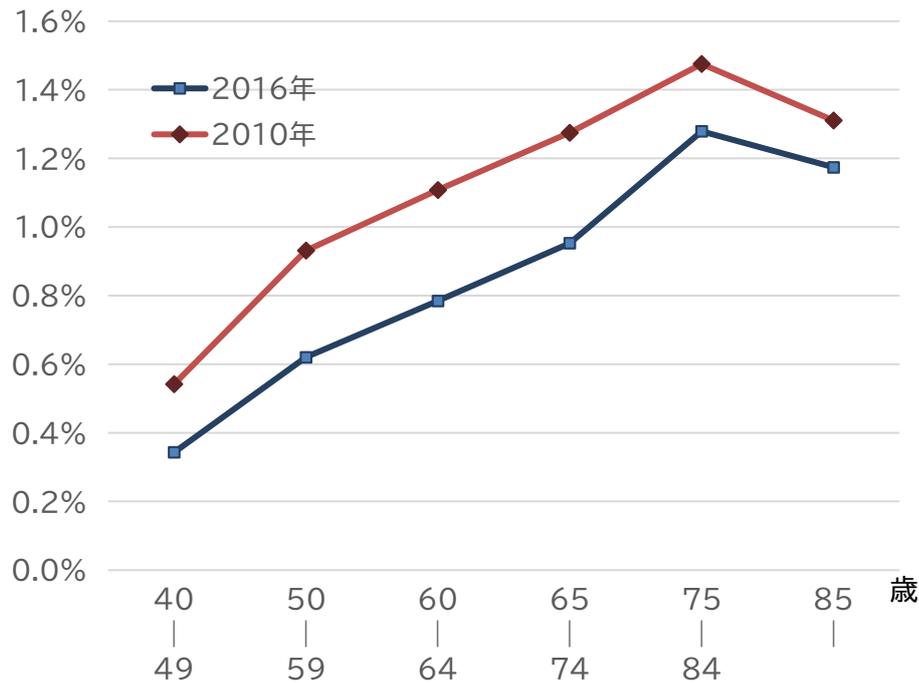


図表 3-2-3 40 歳以上年齢階級別の糖尿病治療者中の人工透析数と割合

	2016 年		2010 年	
	DM ¹⁾ +人工透析 ²⁾	DM ¹⁾ 中の割合 ³⁾	DM ¹⁾ +人工透析 ²⁾	DM ¹⁾ 中の割合 ³⁾
40-49 歳	684	0.34%	984	0.54%
50-59 歳	1,138	0.62%	2,423	0.93%
60-64 歳	992	0.78%	2,556	1.11%
65-74 歳	3,271	0.95%	5,841	1.27%
75-84 歳	3,554	1.28%	5,608	1.48%
85 歳-	1,375	1.17%	1,627	1.31%
合計	11,014	0.88%	19,039	1.16%

- 1) 年齢階級別糖尿病治療者(DM)数は図表 3-1-1 および図表 3-1-2 を用いて算出
 2) 図表 3-1-1・3-1-2 かつ人工透析管理料(J038)適用者数
 3) 年齢階級別糖尿病治療者中の上記2)の割合

図表 3-2-4 40 歳以上年齢階級別の糖尿病治療者中の人工透析の割合



注:年齢階級の幅は一定ではないがそのままグラフ化した。

3.3. 糖尿病性網膜症の動向

糖尿病の合併症として糖尿病性網膜症も重要である。重症化し、視力を失うと、生活は激変する。重症化を防ぐためには、糖尿病自体の治療とともに、定期的なスクリーニングと早期治療が必須である。

糖尿病性網膜症のスクリーニングの実施状況をみるために、糖尿病治療者のうち40歳から84歳までの年齢階級において、都道府県別に精密眼底検査(D255)または汎網膜硝子体検査(D255-2)実施者数をみたものを図表 3-3-1 および図表 3-3-2 に示す。2010年時点で実施割合の低かった県を中心に2016年には実施割合は高まり、全体として均てん化は進んでいるように見えるが、全体として割合が高くなっているとはいえない。糖尿病性腎症のスクリーニングと異なり、糖尿病科・内科の診療には収まらず、眼科受診が必要なため、地域によっては受診困難者が増えているおそれがある。

糖尿病性網膜症の治療としては、網膜光凝固術(K276)、硝子体手術(K278、K279、K281)、または抗 VEGF(血管内皮増殖因子 vascular endothelial growth factor)薬(1319402G1026、1319405A1027、1319403A1036) 使用者で把握することが可能である。年齢階級別に糖尿病治療者のうち、網膜症治療者の数と割合をみたものを図表 3-3-3 および図表 3-3-4 に示す。なお、若年層では極めて少数のため30歳未満をまとめた。

2010年と2016年を比べると、2016年で著しく増加しているが、網膜症の重症化のためか、治療方針が進化して早期から治療するようになったためか、検証が必要であろう。NDBでの治療内容による抽出の限界である。

図表 3-3-1 都道府県別 40 歳以上 85 歳未満糖尿病治療者中眼科検査実施者数と割合

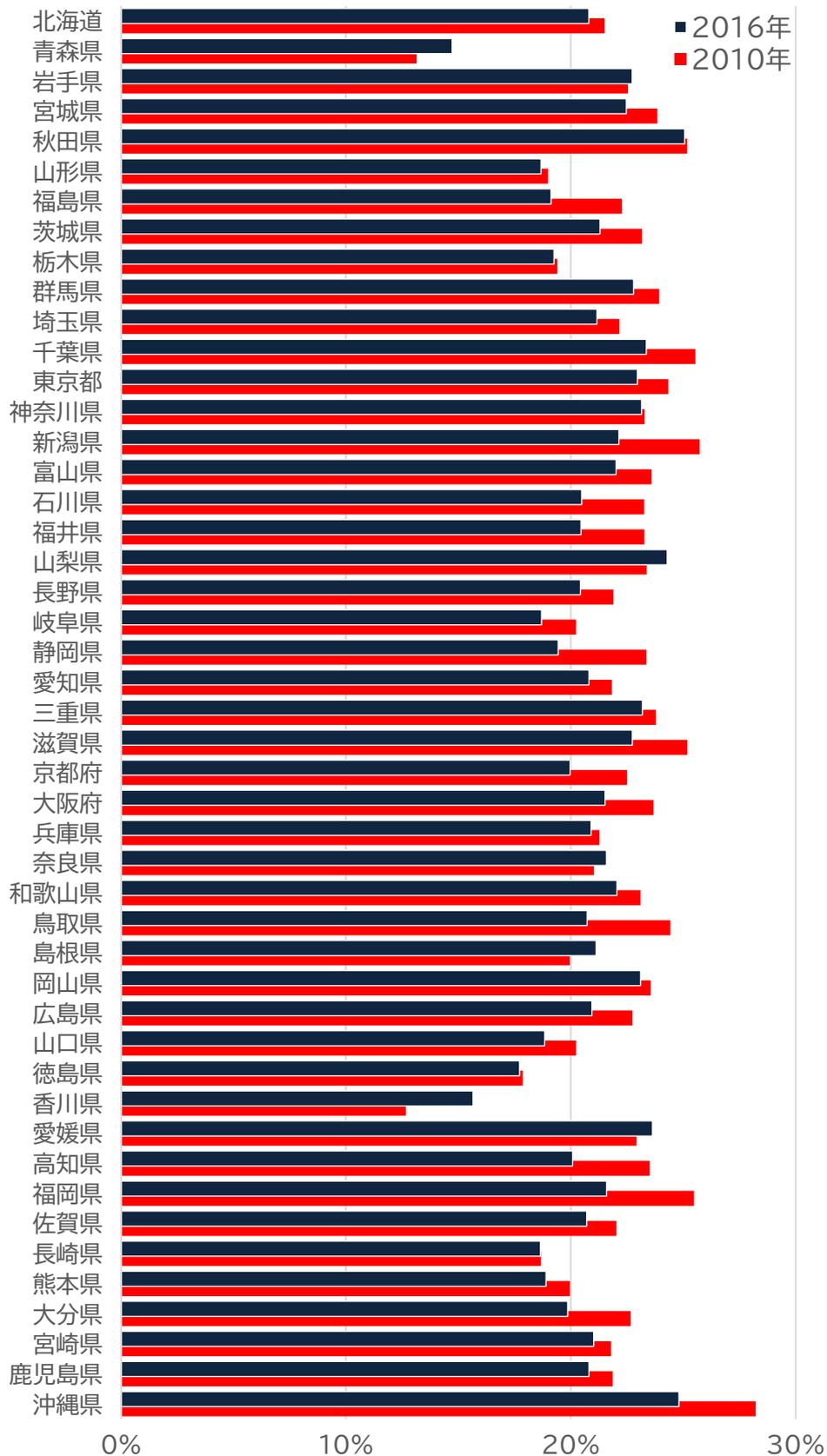
	2016 年		2010 年	
	DM ¹⁾ +眼科検査 ²⁾	DM ¹⁾ 中の割合 ³⁾	DM ¹⁾ +眼科検査 ²⁾	DM ¹⁾ 中の割合 ³⁾
北海道	10,979	20.8%	14,792	21.5%
青森県	2,042	14.7%	2,440	13.1%
岩手県	2,758	22.7%	3,637	22.5%
宮城県	4,840	22.5%	7,481	23.9%
秋田県	2,420	25.1%	3,532	25.2%
山形県	1,854	18.7%	2,822	19.0%
福島県	3,537	19.1%	5,859	22.3%
茨城県	5,533	21.3%	8,121	23.2%
栃木県	3,573	19.3%	5,408	19.4%
群馬県	4,096	22.8%	6,635	23.9%
埼玉県	12,777	21.2%	15,506	22.2%
千葉県	12,487	23.4%	15,681	25.5%
東京都	28,168	23.0%	37,073	24.3%
神奈川県	17,144	23.2%	18,919	23.3%
新潟県	3,994	22.1%	5,965	25.7%
富山県	2,318	22.0%	3,131	23.6%
石川県	2,283	20.5%	3,787	23.3%
福井県	1,569	20.5%	2,967	23.3%
山梨県	1,706	24.3%	2,297	23.4%
長野県	3,898	20.4%	6,102	21.9%
岐阜県	3,344	18.7%	4,617	20.2%
静岡県	6,535	19.4%	10,096	23.4%
愛知県	13,130	20.8%	18,049	21.8%
三重県	3,586	23.2%	5,726	23.8%
滋賀県	2,471	22.7%	3,793	25.2%
京都府	4,506	20.0%	8,012	22.5%
大阪府	17,616	21.5%	26,548	23.7%
兵庫県	10,091	20.9%	12,813	21.3%
奈良県	2,433	21.6%	3,490	21.0%
和歌山県	1,942	22.1%	3,820	23.1%
鳥取県	1,007	20.7%	1,678	24.4%
島根県	1,194	21.1%	1,705	20.0%
岡山県	4,006	23.1%	6,248	23.6%
広島県	5,388	20.9%	8,726	22.7%
山口県	2,480	18.8%	3,887	20.2%
徳島県	1,274	17.7%	2,208	17.9%
香川県	1,484	15.6%	1,807	12.7%
愛媛県	2,865	23.6%	4,321	22.9%
高知県	1,306	20.1%	2,587	23.5%
福岡県	9,907	21.6%	15,075	25.5%
佐賀県	1,421	20.7%	2,089	22.0%
長崎県	2,192	18.7%	2,997	18.7%
熊本県	3,027	18.9%	5,381	20.0%
大分県	2,104	19.9%	3,201	22.7%
宮崎県	2,164	21.0%	3,171	21.8%
鹿児島県	3,249	20.8%	4,773	21.9%
沖縄県	3,145	24.8%	4,232	28.2%

1) 都道府県別糖尿病治療者(DM)数は図表 3-1-6 を用いて算出

2) 図表 3-1-6 かつ精密眼底検査(D255)または汎網膜硝子体検査(D255-2)実施者数

3) 年齢階級別糖尿病治療者中の上記2)の割合

図表 3-3-2 都道府県別 40 歳以上 85 歳未満糖尿病治療者中の眼科検査実施者の割合

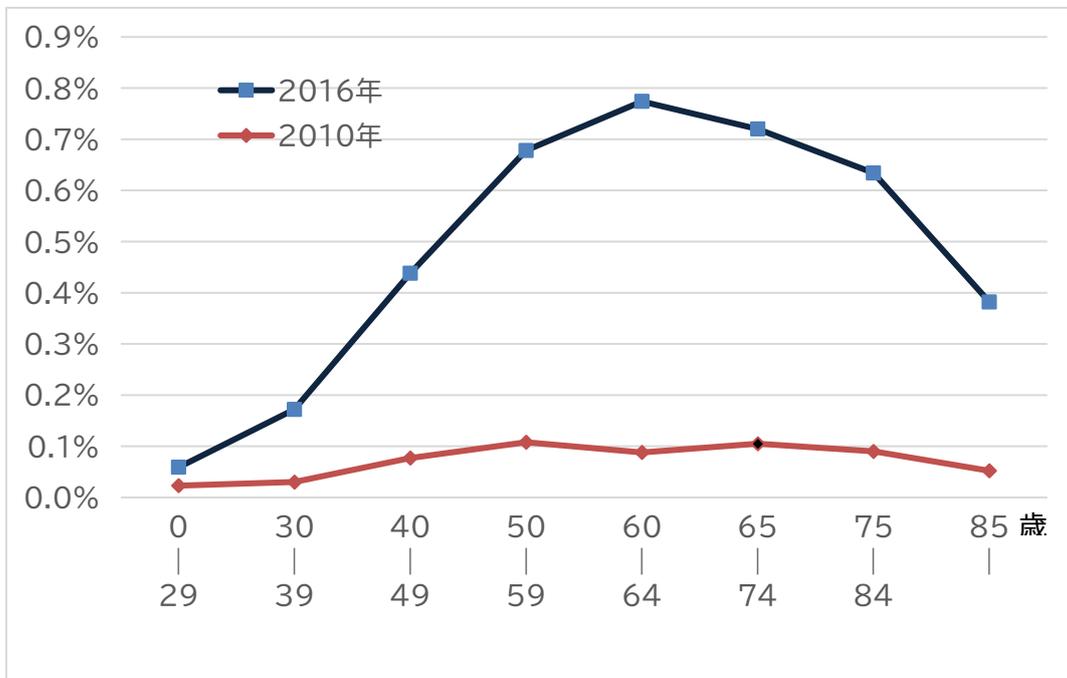


図表 3-3-3 年齢階級別の糖尿病治療者中の網膜症治療者数と割合

	2016年		2010年	
	DM ¹⁾ +網膜症治療 ²⁾	DM ¹⁾ 中の割合 ³⁾	DM ¹⁾ +網膜症治療 ²⁾	DM ¹⁾ 中の割合 ³⁾
-29歳	55	0.06%	23	0.02%
30-39歳	348	0.17%	62	0.03%
40-49歳	873	0.44%	140	0.08%
50-59歳	1,245	0.68%	281	0.11%
60-64歳	979	0.77%	203	0.09%
65-74歳	2,474	0.72%	482	0.11%
75-84歳	1,761	0.63%	342	0.09%
85歳-	447	0.38%	65	0.05%
総計	8,182	0.53%	1,598	0.08%

- 1) 年齢階級別糖尿病治療者(DM)数は図表 3-1-1 および図表 3-1-2 を用いて算出
- 2) 図表 3-1-1・3-1-2 かつ網膜光凝固術(K276)、硝子体手術(K278, K279, K281)適用者、または抗 VEGF(血管内皮増殖因子薬 vascular endothelial growth factor: 1319402G1026, 1319405A1027, 1319403A1036) 使用者数
- 3) 年齢階級別糖尿病治療者中の上記2)の割合

図表 3-3-4 年齢階級別の糖尿病治療者中の網膜症治療者の割合



3.4. 脳梗塞急性期治療の動向

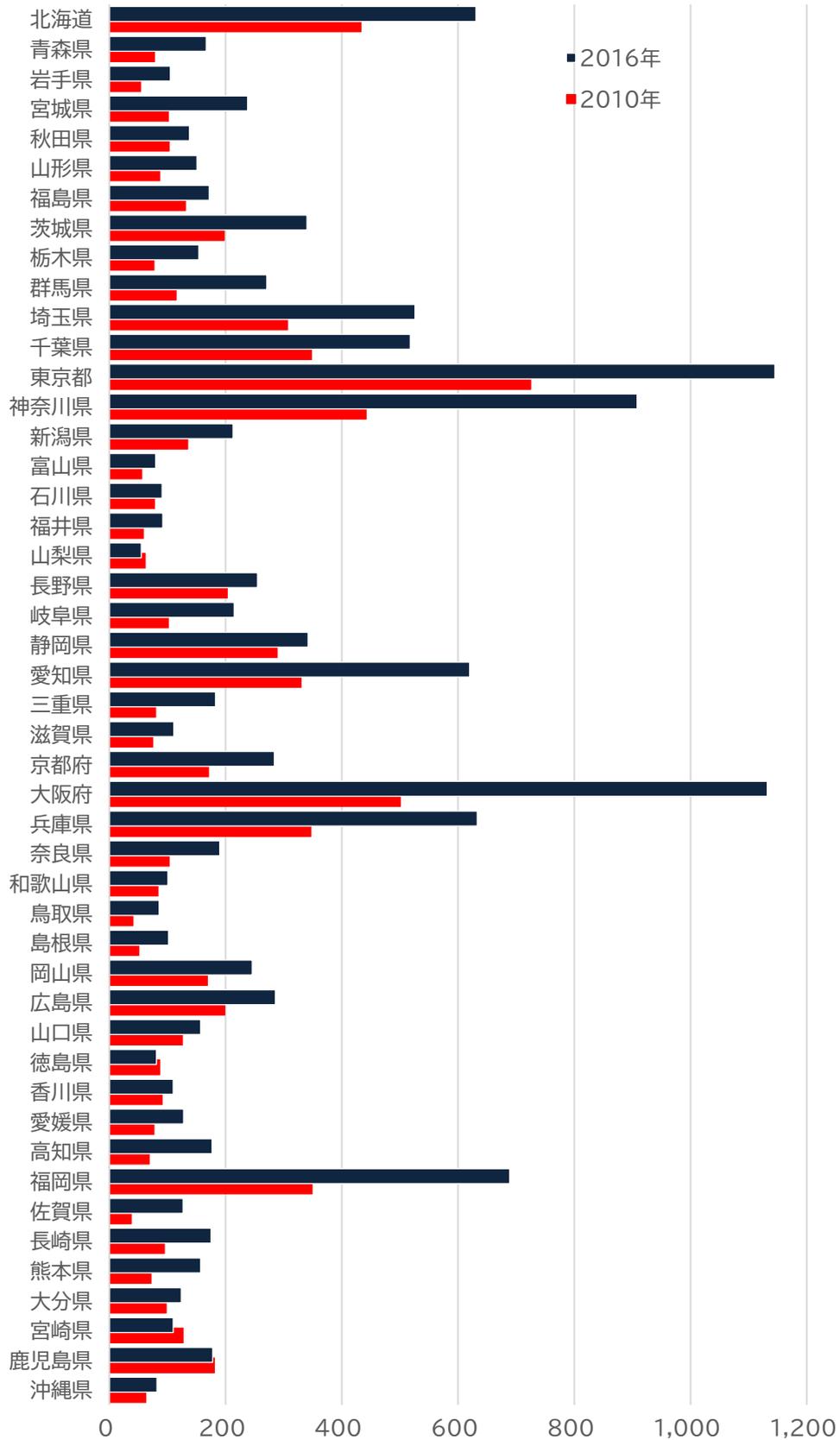
脳梗塞急性期治療の動向として、40歳以上85歳未満の年齢階級におけるrtPA(3959)使用または経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術(K178-3)もしくは経皮的脳血栓回収術(K178-4)の実施状況を都道府県別にみた。人口十万人対の人数も算定した。あわせて、回復期について脳血管障害リハビリテーション(H001)を抽出し、症例の重複を防いで合計した。これを脳梗塞治療者総数と外挿し、治療者総数中の急性期治療者割合も算出した。都道府県別の結果を図表3-4-1、図表3-4-2、図表3-4-3、図表3-4-4に示す。ほとんどの都道府県で、2010年よりも明らかに2016年では急性期治療者数が増加していた、その増加は2010年データが低いほど増加している傾向がみられ、均てん化が進んでいるようにみえる。しかし、少なくとも回復期にリハビリテーションを必要とする者を加えた外挿数としての脳卒中治療者総数のなかでは2016年においても2-3%台と計算される。国立循環器病研究センターによると、2015年の脳梗塞患者のうちrtPA静注療法がおこなわれたのは6%強とされている。今回のデータ抽出では脳梗塞治療者総数がオーバーカウントされているかもしれない。さらに検証することが必要である。

図表 3-4-1 都道府県別脳梗塞治療者数・急性期治療人口十万人対・急性期治療割合

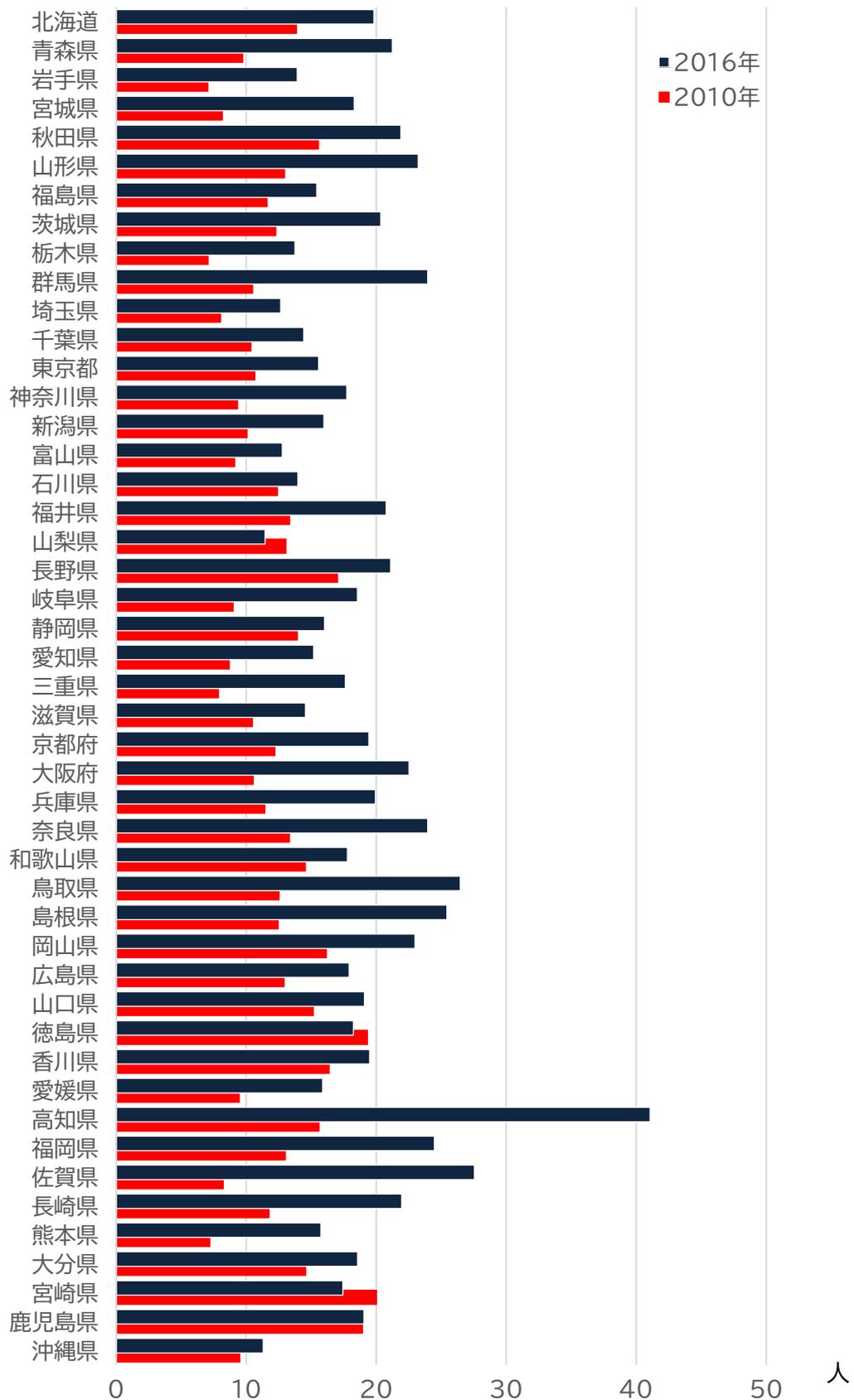
	2016年				2010年			
	急性期治療 ¹⁾	人口 ²⁾ 十万人対	脳梗塞治療総数 ³⁾	急性期治療割合 ⁴⁾	急性期治療 ¹⁾	人口 ²⁾ 十万人対	脳梗塞治療総数 ³⁾	急性期治療割合 ⁴⁾
北海道	631	19.82	25,469	2.48%	433	13.87	25,192	1.72%
青森県	167	21.25	4,991	3.35%	78	9.75	6,273	1.24%
岩手県	105	13.93	4,501	2.33%	54	7.06	5,442	0.99%
宮城県	238	18.31	7,988	2.98%	102	81.17	7,947	1.28%
秋田県	138	21.90	3,930	3.51%	103	15.58	4,146	2.48%
山形県	151	23.23	4,609	3.28%	87	12.97	4,936	1.76%
福島県	172	15.43	6,877	2.50%	131	11.61	8,864	1.48%
茨城県	340	20.35	10,739	3.17%	198	12.29	10,604	1.87%
栃木県	154	13.75	7,357	2.09%	77	7.08	7,183	1.07%
群馬県	271	23.96	7,407	3.66%	115	10.51	7,959	1.44%
埼玉県	526	12.65	21,517	2.44%	307	8.04	19,691	1.56%
千葉県	518	14.43	21,554	2.40%	348	10.38	19,954	1.74%
東京都	1145	15.57	46,634	2.46%	725	10.67	44,208	1.64%
神奈川県	908	17.73	30,560	2.97%	442	9.35	26,964	1.64%
新潟県	213	15.98	10,270	2.07%	135	10.08	10,894	1.24%
富山県	80	12.78	4,268	1.87%	56	9.12	5,237	1.07%
石川県	91	13.98	5,439	1.67%	78	12.42	6,019	1.30%
福井県	92	20.77	3,297	2.79%	59	13.35	3,645	1.62%
山梨県	55	11.46	2,763	1.99%	62	13.08	3,064	2.02%
長野県	255	21.11	10,906	2.34%	203	17.04	11,615	1.75%
岐阜県	215	18.55	7,325	2.94%	102	9.00	7,967	1.28%
静岡県	342	16.03	14,314	2.39%	289	13.94	15,382	1.88%
愛知県	620	15.19	31,576	1.96%	330	8.71	28,328	1.16%
三重県	183	17.63	5,697	3.21%	80	7.88	6,124	1.31%
滋賀県	111	14.57	4,057	2.74%	75	10.49	4,347	1.73%
京都府	284	19.44	11,047	2.57%	171	12.22	10,705	1.60%
大阪府	1132	22.53	35,708	3.17%	501	10.55	35,610	1.41%
兵庫県	633	19.94	22,594	2.80%	347	11.45	22,631	1.53%
奈良県	190	23.96	4,999	3.80%	103	13.34	5,238	1.97%
和歌山県	101	17.78	3,876	2.61%	84	14.56	4,523	1.86%
鳥取県	86	26.46	3,150	2.73%	41	12.54	3,371	1.22%
島根県	102	25.44	2,429	4.20%	51	12.47	3,170	1.61%
岡山県	246	22.99	8,745	2.81%	169	16.17	10,111	1.67%
広島県	286	17.92	10,915	2.62%	199	12.92	11,480	1.73%
山口県	157	19.10	5,858	2.68%	126	15.18	6,319	1.99%
徳島県	81	18.24	3,819	2.12%	87	19.33	3,732	2.33%
香川県	110	19.50	4,819	2.28%	91	16.40	5,107	1.78%
愛媛県	128	15.88	6,437	1.99%	77	9.48	7,110	1.08%
高知県	177	41.07	4,312	4.10%	69	15.61	4,528	1.52%
福岡県	689	24.48	22,583	3.05%	349	13.03	23,873	1.46%
佐賀県	127	27.55	3,836	3.31%	38	8.24	3,958	0.96%
長崎県	175	21.96	6,631	2.64%	95	11.76	7,454	1.27%
熊本県	157	15.75	6,634	2.37%	72	7.21	7,231	1.00%
大分県	124	18.56	5,097	2.43%	98	14.58	5,639	1.74%
宮崎県	110	17.43	4,643	2.37%	127	20.03	4,785	2.65%
鹿児島県	178	19.06	9,283	1.92%	181	18.95	10,843	1.67%
沖縄県	82	11.31	5,526	1.48%	63	9.52	5,652	1.11%

- 1) rtPA (3959)使用、経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術(K178-3)または経皮的脳血栓回収術(K178-4)適用者
- 2) 都道府県別年齢階級別人口は図表 2-4-2、図表 2-4-3 を用いて算出
- 3) 脳血管障害リハビリテーション(H001)適用者
- 4) 脳梗塞治療総数 3)中の急性期治療者数 2)の割合

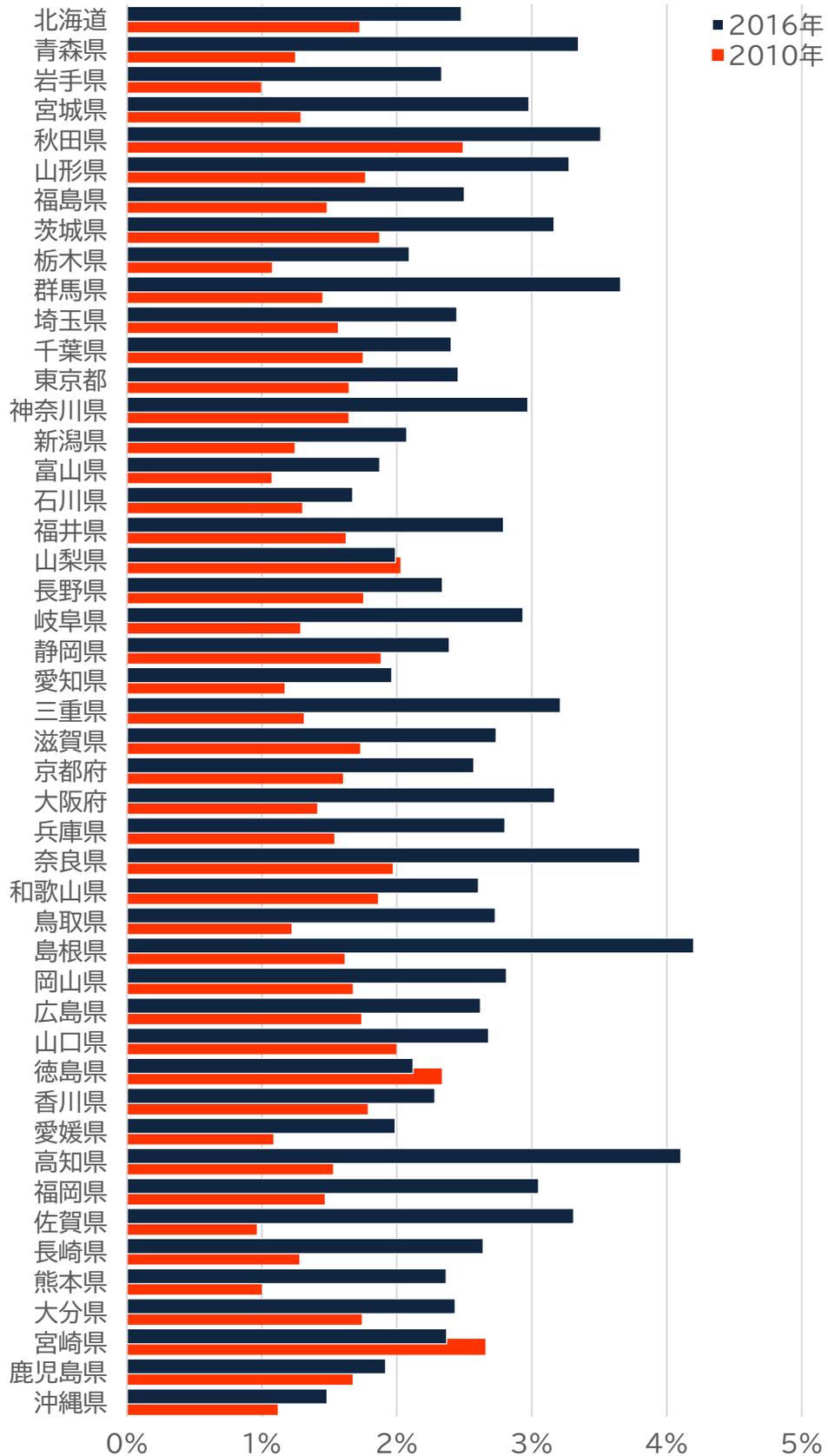
図表 3-4-2 都道府県別急性期脳梗塞治療者数



図表 3-4-3 都道府県別急性期脳梗塞治療者人口十万人対数



図表 3-4-4 都道府県別脳梗塞治療者中の急性期治療実施者の割合



3区分ながら年齢階級別にみると、年齢階級が上がるにつれて症例数は増加し、いずれの年齢階級でも2010年よりも2016年は明らかに増加している【図表3-4-5】。糖尿病合併症としての割合も年齢階級別にみた。母集団がNDBすなわち、国民皆保険にあつてごく例外的な生活保護を除く全国民のデータであるため、リスク比を算出することができる。結果を図表3-4-6に示す。糖尿病中の脳梗塞割合も年齢階級が上がるにつれて上がっているが、リスク比は年齢階級が若いほど大きく、40歳から64歳では11倍以上となっている。働く世代における糖尿病のコントロールの重要性を示すデータの一つといえよう。

図表 3-4-5 年齢階級別脳梗塞治療者数および人口十万人対治療者数

	2016年					2010年				
	急性期 治療数 ¹⁾	人口 ²⁾ 十万人対	脳梗塞 治療総数 ³⁾	人口 ²⁾ 十万人対	急性期 治療割合 ⁴⁾	急性期 治療数 ¹⁾	人口 ²⁾ 十万人対	脳梗塞 治療総数 ³⁾	人口 ²⁾ 十万人対	急性期 治療割合 ⁴⁾
40-64歳	2,486	5.8	125,196	293.9	1.99%	1,825	4.2	130,150	299.6	1.40%
65-74歳	4,463	25.2	157,922	893.1	2.83%	2,668	17.4	151,069	988.0	1.77%
75-84歳	6,127	52.3	213,868	1827.2	2.86%	3,315	32.0	223,836	2158.9	1.48%

- 1) rtPA (3959)使用、経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術(K178-3)または経皮的脳血栓回収術(K178-4)適用者
- 2) 都道府県別年齢階級別人口は図表2-4-2、図表2-4-3を用いて算出
- 3) 脳血管障害リハビリテーション(H001)適用者
- 4) 脳梗塞治療総数(3)中の急性期治療者数(2)の割合

図表 3-4-6 年齢階級別糖尿病治療者中脳梗塞治療者数およびリスク比

	2016年			2010年		
	DM+脳梗塞 ¹⁾	DM中の 脳梗塞 ²⁾	リスク比	DM+脳梗塞 ¹⁾	DM中の 脳梗塞 ²⁾	リスク比
40-64歳	15,586	3.06%	11.76	19,465	2.89%	11.18
65-74歳	18,480	5.38%	6.69	21,753	4.75%	5.45
75-84歳	19,748	7.11%	4.18	26,812	7.05%	3.58

- 1) 図表3-1-1および図表3-1-2を用いて算出した年齢階級別糖尿病治療者(DM)かつ脳血管障害リハビリテーション(H001)適用者
- 2) 糖尿病治療者中の脳血管障害リハビリテーション(H001)適用者の割合

3.5. 急性心筋梗塞治療の動向

急性心筋梗塞の観血的治療としては、冠動脈形成術(K5476、K548、K551)、経皮的冠動脈粥腫切除術(K547)、経皮的冠動脈ステント留置術(K549)、冠動脈内血栓溶解療法(K550)、経皮的冠動脈血栓吸引術(K550-2)、冠動脈大動脈バイパス移植術(K552、K552-2)でほぼ網羅されると考えられる。これらにより推計される急性心筋梗塞患者を40歳以上85歳未満の年齢階級別に糖尿病合併症としての割合をみたものと都道府県別にみたものを2016年分について、図表3-5-1および図表3-5-2に示す。

なお、集計表としては2010年分も取得しているが、総計で、2016年の204,377件に対し、2010年は24,832件で、単純に比較すると8.2倍に増加していることになる。このため、要因を確認したところ、経皮的冠動脈形成術および経皮的冠動脈ステント留置術が2014年4月から新設された診療報酬であったことが判明した。新たな治療が急速に展開された結果とみることができる。NDBでは、診療報酬点数の新設時期をまたぐ場合、時系列比較の解釈に留意を要する。

2016年データについて糖尿病中の脳梗塞割合とリスク比を算出した。年齢階級が上がるにつれて急性心筋梗塞は上がっているが、リスク比は年齢階級が若いほど大きく、40歳から64歳では13倍超えとなっている。これも働く世代における糖尿病のコントロールの重要性を示すデータの一つといえよう。

図表 3-5-1 年齢階級別急性心筋梗塞観血的治療者数および糖尿病治療者中数
(2016年)

	心筋梗塞 治療者数	糖尿病+ 心筋梗塞	糖尿病中の 心筋梗塞	リスク比
40-64歳	50,023	7,038	1.38%	13.54
65-74歳	70,604	8,209	2.39%	6.64
75-84歳	64,905	7,068	2.54%	5.03

年齢階級別人口は図表2-4-1、糖尿病治療者数は図表3-1-1を用いて算出

図表 3-5-2 都道府県別 40 歳以上 85 歳未満急性心筋梗塞治療者数と人口十万人対人数
(2016 年)

	急性心筋梗塞治療	人口十万人対
北海道	10,689	335.8
青森県	1,481	188.4
岩手県	1,247	165.4
宮城県	3,318	255.2
秋田県	905	143.7
山形県	1,193	183.5
福島県	2,793	250.5
茨城県	4,046	242.1
栃木県	2,653	236.9
群馬県	3,756	332.1
埼玉県	8,995	216.3
千葉県	9,618	267.9
東京都	17,464	237.5
神奈川県	12,899	251.9
新潟県	1,962	147.2
富山県	1,387	221.6
石川県	2,028	311.5
福井県	1,120	252.8
山梨県	866	180.4
長野県	2,696	223.2
岐阜県	3,250	280.4
静岡県	5,500	257.7
愛知県	10,749	263.3
三重県	2,958	285.0
滋賀県	2,863	375.7
京都府	5,175	354.2
大阪府	13,727	273.2
兵庫県	7,884	248.3
奈良県	2,384	300.6
和歌山県	1,614	284.2
鳥取県	730	224.6
島根県	914	227.9
岡山県	3,197	298.8
広島県	3,711	232.5
山口県	1,724	209.7
徳島県	1,530	344.6
香川県	1,754	311.0
愛媛県	2,094	259.8
高知県	801	185.8
福岡県	8,274	293.9
佐賀県	842	182.6
長崎県	2,031	254.8
熊本県	2,115	212.1
大分県	1,912	286.2
宮崎県	1,905	301.9
鹿児島県	2,563	274.4
沖縄県	2,215	305.5

都道府県別年齢階級別人口は図表 2-4-2 を用いて算出

3.6. 糖尿病性壊疽の動向

糖尿病治療者のうち、壊疽の治療としてbFGF(塩基性線維芽細胞増殖因子 basic Fibroblast Growth Factor)製剤(2699)、プロスタグランジン製剤(2190406)を使用した者、または、デブリードマン(K002)、四肢切断術(K084)、断端形成術(K086、K087)の何れかを受けた者を集計し、糖尿病性壊疽の有症状況をみた。結果を図表 3-6 に示す。年齢階級が上がるにつれて壊疽治療を受けている者の割合が増加している。

図表 3-6 年齢階級別糖尿病性壊疽治療者数および糖尿病治療者中数

	2016 年		2010 年	
	糖尿病+壊疽治療	糖尿病中の壊疽治療	糖尿病+壊疽治療	糖尿病中の壊疽治療
40-64 歳	12,637	1.78%	14,759	2.19%
65-74 歳	10,808	3.15%	14,650	3.20%
75-84 歳	12,778	4.60%	19,693	5.18%
85 歳-	9,224	7.87%	11,116	8.95%

糖尿病治療者数は図表 3-1-1 および図表 3-1-2 を用いて算出

3.7. 高齢者の骨折の動向

高齢者の骨折について、脊椎骨骨折では保存的治療も多く、NDBからの抽出が複雑なことから、今回は長管骨に対する手術のみを抽出した。具体的には、骨折に対する手術（K044、K045、K046、K121、K125）を65歳以上の年齢階級でみた。あわせて、糖尿病治療者における骨折手術者数をみた。結果を、図表3-7に示す。

糖尿病に関連して骨梁の変化による骨折が注目されているが、今回のデータで見ると、各年齢階級で非糖尿病患者より骨折のリスク比は1を超えているが、年齢階級があがっても、リスク比は大きくならない。

図表 3-7 年齢階級別長管骨骨折観血的治療者数および糖尿病治療者中数

(2016年)

	長管骨骨折 治療者数	人口十万人 対	糖尿病+ 骨折治療	糖尿病中の 骨折治療者	リスク比
65-74 歳	59,051	333.9	2,088	0.61%	1.85
75-84 歳	84,801	724.5	3,237	1.16%	1.63
85 歳-	92,477	1777.7	3,513	3.00%	1.71

年齢階級別人口は図表 2-4-1、糖尿病治療者数は図表 3-1-1 および図表 3-1-2 を用いて算出

3.8. 認知症の動向

糖尿病が認知症のリスクを高めるとの指摘から、その関係に関心が集まっている。また、インスリン治療をはじめ、糖尿病治療には患者の理解がなければ危険を伴うことがある。このため、認知症合併後は治療の選択も変わってくるかもしれない。

認知症用薬(11900)使用者を 65 歳以上の年齢階級でみた。あわせて、糖尿病合併症としての認知症患者数をみた。結果を図表 3-8 に示す。今回のデータでもリスク比すなわち相対危険度はおよそ 2 倍となっている。

図表 3-8 年齢階級別認知症治療者数および糖尿病治療者中数
(2016 年)

	認知症 治療者数	人口十万人 対	糖尿病+ 認知症治療	糖尿病中の 認知症治療者	リスク比
65-74 歳	706,504	3995.4	30,848	8.98%	2.31
75-84 歳	773,057	6604.5	34,514	12.42%	1.92
85 歳-	366,522	7045.8	15,065	12.86%	1.86

年齢階級別人口は図表 2-4-1、糖尿病治療者数は図表 3-1-1 および図表 3-1-2 を用いて算出

4. まとめ

NDBは、診療報酬請求に基づいて年間約18億件ずつ積みあがり4,000億レコードを超える世界最大級のReal World Dataの一つである。医療費適正化事業の評価や予防治療の検証のためのデータとして有用であるのみならず、治療状況からわが国全体の患者の動向を悉皆に把握することができる。

生活習慣病NCD克服は健康寿命延伸のための最優先課題である。NDBでNCDの動態をみるためには、単純に登録された病名からの抽出では過大評価となるおそれがある一方、治療内容が網羅されていないと過小推計になる。さらに、治療方法の進化に伴い、治療適用範囲も移り変わる。こういったことから、臨床医の視点での条件設定が重要である。臨床の視点でNDBの特性を踏まえて集計デザインを設計すれば、疾病の動向を悉皆で把握することが可能である。

今回は、糖尿病を中心に、脳梗塞、急性心筋梗塞などについて、使用薬剤、実施検査、実施手術等から、治療やフォローアップの状況等を見ることができた。

臨床医学において、国際的にビッグデータを動員したReal World Dataの解析研究が増えてきている。NDBの利用については、より広く適正に実施できるように、NDB利用の位置づけやガイドラインが見直され、整備されてきている。国民皆保険のなかでの診療報酬データの特性を踏まえたうえで、NDBという国民全体の知的財産を、臨床研究領域にさらに広く活用すべきではなかろうか。臨床医学の側にはNDBの活用について関心を高めていくことが求められよう。そして、国には、臨床側が求める情報を条件プログラムに反映するためのエンジニア等の人材の養成、配置など基盤整備が急がれる。

5. 集計表

取得した集計表のうち、本文に直接とりあげなかった集計表を掲載する。
厚生労働省のレセプト情報等の提供に関する有識者会議からの指示により個別数値が10未満となるカラムがある場合は(該当が1項のみの場合は総数を示す都合上次に小さい数値もあわせて)マスクしている。

集計表目次

集計表1-1-1 糖尿病用薬(薬効分類 396)、GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数:全年齢階級別都道府県別. 2016年. 男性

集計表1-1-2 糖尿病用薬(薬効分類 396)、GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数:全年齢階級別都道府県別. 2016年. 女性

集計表1-2-1 糖尿病用薬(薬効分類 396)、GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数:全年齢階級別都道府県別. 2010年. 男性

集計表1-2-2 糖尿病用薬(薬効分類 396)、GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数:全年齢階級別都道府県別. 2010年. 女性

集計表2-1 インスリン(2492)使用かつ在宅自己注射指導管理料(C152 または C153)適用者数:全年齢階級別都道府県別. 2016年

集計表2-2 インスリン(2492)使用かつ在宅自己注射指導管理料(C152 または C153)適用者数:全年齢階級別都道府県別. 2010年

集計表3 集計表1-1 および 1-2 のうちそれぞれ成人の尿中アルブミンまたはたんぱく測定(D000、D001)適用者数:40歳以上年齢階級別都道府県別

集計表4 集計表1-1 および 1-2 のうちそれぞれ成人の人工透析管理料(J038)適用者数:40歳以上年齢階級別都道府県別

集計表5 集計表1-1 および 1-2 のうちそれぞれ成人の精密眼底検査(D255)または汎網膜硝子体検査(D255-2)適用者数:
40歳以上年齢階級別都道府県別

集計表6-1 rtPA(3959)使用,経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術(K178-3)もしくは経皮的脳血栓回収術(K178-4)または脳血管障害リハビリテーション(H001)適用者数および集計表1-1 有数:
40-84歳年齢階級別都道府県別

集計表6-2 rtPA(3959)使用,経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術(K178-3)もしくは経皮的脳血栓回収術(K178-4)または脳血管障害リハビリテーション(H001)適用者数および集計表1-2有数:
40-84歳年齢階級別都道府県別.2010年

- 集計表7 動脈形成術(K5476、K548、K551)、経皮的冠動脈粥腫切除術(K547)、経皮的冠動脈ステント(K549)、冠動脈内血栓溶解療法(K550)、経皮的冠動脈血栓吸引術(K550-2)、または冠動脈、大動脈バイパス移植術(K552、K552-2)適用者数:40-84歳年齢階級別都道府県別.2016年・2010年
- 集計表8 集計表1-1 および 1-2 のうちそれぞれ成人の bFGF(塩基性線維芽細胞増殖因子 basic Fibroblast Growth Factor)製剤(2699)もしくはプロスタグランジン製剤(2190406)使用、またはデブリードマン(K002)、四肢切断術(K084)もしくは断端形成術(K086、087)適用者数:40歳以上年齢階級別都道府県別
- 集計表9 高齢者の長管骨骨折に対する手術(K044、K045、K046、K121、K125)適用者数および集計表 1-1・1-2有数:65歳以上年齢階級別都道府県別.2016年・2010年
- 集計表10 認知症用薬(11900)使用者数および集計表 1-1 有:65歳以上年齢階級別都道府県別. 2016年
- 集計表11 β 刺激薬 (SABA、LABA)、抗コリン薬 (LAMA)などの吸入薬(22527、22547、22597、22598)使用者または在宅酸素療法等指導管理料(C103)適用者数:40歳以上年齢階級別. 2016年
- 集計表12 ニコチン依存症管理料適用者数:40-84 歳成人年齢階級別都道府県別. 2016年

集計表1-1-1 糖尿病用薬(薬効分類396)、GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数:
全年齢階級別男女別都道府県別. 2016年. 男性

年齢階級	0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65-69	75-84	85-	
総数	2381	1471	799	688	1524	5914	26734	82195	118969	85717	231174	178480	57702	
北海道	63	47	41	33	70	293	1135	3375	5169	4200	10725	8300	3079	
青森県					11	77	330	864	1611	1151	2874	2239	672	
岩手県	13		13	12	18	93	300	791	1364	1060	2484	2079	697	
宮城県	23	38	25	12	35	156	541	1642	2449	1887	4314	3141	1070	
秋田県	10	14	11		11	48	216	572	1006	859	2028	1707	588	
山形県	14				13	53	237	606	1018	834	2091	1670	578	
福島県	24	25	20	15	25	154	567	1414	2424	1794	3627	2818	1069	
茨城県	37	28	15	14	41	157	747	2034	2793	2176	5445	4001	1198	
栃木県	26	11	12	14	28	136	523	1428	2001	1570	3870	2659	839	
群馬県	22	11		13	35	108	458	1353	1765	1333	3661	2688	980	
埼玉県	116	69	34	39	73	291	1484	4916	6075	4400	12702	9484	2519	
千葉県	91	87	33	29	64	274	1341	4275	5619	3785	11378	8809	2350	
東京都	328	145	92	71	186	713	3364	10427	14601	8796	23454	18001	5561	
神奈川県	184	77	40	48	83	381	1746	6039	7946	4915	14275	11506	3515	
新潟県	18	28	17	10	21	102	396	1156	1793	1535	3739	3114	1154	
富山県	36	10			12	38	204	647	953	793	2327	1662	631	
石川県	14	15	12		17	55	225	717	1109	797	2397	1708	616	
福井県	15				12	32	166	469	819	590	1626	1180	507	
山梨県					15	25	140	461	741	562	1490	1242	426	
長野県	42	11		14	29	70	392	1158	1839	1444	4072	3531	1393	
岐阜県	39	26	21	13	22	73	403	1120	1669	1285	3872	2934	954	
静岡県	115	49	24	19	44	170	732	2302	3454	2464	7078	5609	1751	
愛知県	96	87	25	42	91	369	1745	5341	6864	4421	12706	9359	2555	
三重県	40	19	13	13	17	77	348	1194	1634	1154	3140	2366	856	
滋賀県	29	26	11		19	67	247	811	1149	813	2288	1665	497	
京都府	26	33	24	16	32	93	378	1372	2092	1556	4815	3758	1204	
大阪府	155	163	59	30	101	365	1759	5992	8201	5410	16759	13168	3397	
兵庫県	113	80	27	24	70	219	958	3172	4705	3533	9990	7850	2479	
奈良県	41	22					53	207	701	1014	877	2362	1992	602
和歌山県	15				10	58	173	578	879	677	1863	1568	547	
鳥取県						26	73	255	479	421	987	792	337	
島根県	16				10	24	118	321	568	446	1260	1003	391	
岡山県	54	70	34	15	22	104	397	1220	1728	1321	3733	2857	1004	
広島県	40	25	14	13	45	119	520	1698	2451	1833	5568	4094	1522	
山口県	20	14			13	53	262	709	1117	1019	2907	2204	749	
徳島県		10				40	172	444	698	585	1563	1171	446	
香川県		11			13	46	235	672	994	729	1908	1475	521	
愛媛県	24	13			16	50	326	770	1305	963	2466	1835	749	
高知県	12				10	33	128	423	639	504	1376	1143	460	
福岡県	230	50	36	23	67	234	1066	3227	4840	3691	9714	6744	2303	
佐賀県	13					29	162	464	801	617	1366	1049	407	
長崎県	22	26			12	58	229	721	1294	1052	2391	1975	720	
熊本県	39	16	12	11	23	71	380	1104	1797	1417	3161	2587	1037	
大分県		20			10	55	259	655	1117	888	2246	1627	643	
宮崎県	20		24		10	54	211	630	1107	913	1992	1707	574	
鹿児島県	53	15		10	22	60	383	911	1737	1456	3035	2494	929	
沖縄県	50	16		12	19	58	351	1044	1541	1191	2049	1915	626	

集計表1-1-2 糖尿病用薬(薬効分類396)、GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数:
全年齢階級別男女別都道府県別. 2016年. 女性

年齢階級	0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65-69	75-84	85-
総数	2171	2224	619	1587	8066	66333	175060	116996	64548	40758	112213	99387	59447
北海道	54	57	28	58	397	2981	6934	5342	3170	2151	5524	4829	3262
青森県		11		10	72	537	1263	950	869	562	1437	1313	719
岩手県	17	21		12	93	555	1229	901	721	498	1176	1059	694
宮城県	21	51	11	39	146	1032	2867	2185	1344	860	1947	1772	1009
秋田県	12	27			51	447	1002	684	527	409	893	969	604
山形県	10	22		17	99	775	1423	837	589	385	969	931	613
福島県	27	47	11	17	125	1052	2359	1483	1125	791	1631	1390	919
茨城県	33	48	13	21	208	1411	3474	2400	1575	1029	2559	1967	1457
栃木県	26	37		34	128	1216	3200	1897	1155	788	1810	1382	852
群馬県	20	19	10	27	145	1069	2603	1981	1119	698	1851	1522	1010
埼玉県	105	114	35	65	412	2965	8259	6230	3362	2157	6096	4954	2439
千葉県	83	96	26	64	359	3003	8226	5353	2881	1838	5236	4285	2158
東京都	269	218	62	114	590	6369	23969	16524	6853	3516	10473	10031	5388
神奈川県	151	129	39	98	432	3565	11685	9368	4234	2365	7002	6402	3291
新潟県	31	30	13	34	124	965	2338	1544	1019	690	1803	1647	1120
富山県	37	18		21	94	655	1347	883	498	393	1237	1137	827
石川県	21	15	10	36	125	990	2092	1075	627	388	1223	1105	810
福井県	10	23		23	88	592	1118	688	414	274	831	780	579
山梨県	15	19			28	255	787	643	374	265	648	598	388
長野県	28	21	10	15	70	805	2115	1636	1041	705	1931	1725	1165
岐阜県	31	22		32	154	1331	2857	1823	1023	652	1868	1639	939
静岡県	91	76	21	37	213	2027	4809	3385	1884	1192	3355	2900	1617
愛知県	98	145	33	85	531	5360	12152	6973	3735	2185	6223	5302	2643
三重県	21	14		30	174	1178	2368	1645	932	554	1535	1313	783
滋賀県	19	27		32	131	848	1908	1205	633	401	1004	898	508
京都府	25	58	19	43	216	1371	3860	2502	1200	686	2384	2203	1261
大阪府	159	211	44	106	525	4659	13677	9420	4402	2653	8334	7502	3795
兵庫県	111	96	23	89	386	3094	7895	4830	2803	1683	5168	4545	2692
奈良県	24	36		10	56	546	1548	1053	607	379	1260	1027	667
和歌山県	16	11		10	47	381	788	611	480	303	955	892	532
鳥取県		22			46	402	938	435	296	193	513	487	365
島根県	10	19			46	422	931	403	260	206	617	568	473
岡山県	62	80	16	23	143	1000	2136	1438	910	637	1874	1619	1033
広島県	34	55	28	91	315	1818	3593	2438	1398	854	2870	2529	1698
山口県	11	15		23	91	817	1774	1020	634	513	1593	1449	819
徳島県		18		10	63	436	984	644	419	292	703	671	489
香川県	12	17		13	52	596	1496	978	560	335	1011	821	586
愛媛県	26	19		14	89	773	1823	1264	729	414	1241	1136	763
高知県		12			48	259	776	508	385	230	661	635	508
福岡県	237	69	33	70	327	2736	7679	4355	2513	1829	4863	4110	2560
佐賀県	10				37	321	568	474	437	340	698	616	422
長崎県	23	38		18	107	732	1663	838	723	506	1180	1073	771
熊本県	38	23	13	28	127	1185	2682	1394	990	695	1496	1377	963
大分県	13			16	71	747	1746	915	604	460	1097	983	734
宮崎県	12	13		21	101	610	1639	918	630	497	1034	868	626
鹿児島県	39	24		16	79	762	2053	1376	1028	709	1403	1467	1180
沖縄県	59	66		23	105	683	2427	1547	836	598	996	959	716

集計表1-2-1 糖尿病用薬(薬効分類396)、GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数:
全年齢階級別男女別都道府県別. 2010年. 男性

年齢階級	0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65-69	75-84	85-
総数	2099	1185	846	716	1416	5400	31970	84331	171148	152963	292687	229060	53747
北海道	88	53	42	26	82	258	1509	3476	7907	6550	13007	11371	2923
青森県				12	20	65	341	934	2181	1815	3370	2951	590
岩手県	14				17	55	312	778	1909	1395	2931	3003	699
宮城県	18	35	51	28	33	102	662	1631	3840	3015	5697	4946	1086
秋田県					15	46	226	638	1647	1287	2519	2392	549
山形県	12			12		49	248	684	1590	1338	2666	2638	663
福島県	24	11	17	20	30	107	538	1439	3313	2520	4538	4284	1035
茨城県	29	23	16	19	43	133	826	2171	4430	3615	6856	4872	1208
栃木県	26	12	12	15	32	111	623	1573	3508	3025	5116	3779	854
群馬県	35	11	13	14	27	91	603	1513	3174	2895	5213	4263	1030
埼玉県	119	54	39	24	77	266	1722	4309	7719	7388	14775	9147	1853
千葉県	70	56	31	27	61	257	1539	3882	7099	6596	12869	8509	1677
東京都	292	137	86	77	155	601	3840	10486	17888	16241	29155	21480	4977
神奈川県	159	70	56	52	87	338	2094	5400	8642	7846	16254	11882	2740
新潟県	23	16		10	28	86	445	1083	2562	2201	4281	3963	1004
富山県	39	13				40	227	647	1433	1336	2582	2168	581
石川県	21	15			14	42	280	798	1898	1796	3030	2439	661
福井県	25	15	15		10	39	217	588	1455	1248	2404	2115	499
山梨県						38	205	502	1141	1047	1942	1505	390
長野県	35	12	11	10	25	78	479	1270	2928	2564	5503	5061	1366
岐阜県	45	35	16	12	18	95	467	1231	2399	2204	4504	3452	802
静岡県	86	53	26	22	35	173	948	2424	4730	4230	8820	7058	1666
愛知県	94	71	47	33	71	346	2037	5241	9235	8653	16477	11090	2256
三重県	47	12			15	64	498	1320	2613	2309	4729	3752	802
滋賀県	16	17	13		15	58	295	848	1640	1567	2994	2266	465
京都府	23	29			28	97	518	1576	3465	3570	7400	5464	1244
大阪府	113	84	67	55	92	376	2343	6458	11875	11878	23432	15373	2956
兵庫県	54	62	28	22	59	200	1230	3228	6368	6074	11808	9053	2136
奈良県	11					57	313	834	1890	1657	3369	2375	577
和歌山県	11				20	47	273	812	1771	1673	3206	2489	591
鳥取県	15				10	18	120	311	788	685	1265	1233	317
島根県						23	138	368	910	841	1586	1548	429
岡山県	46	40	17	14	28	80	506	1297	2912	2690	5111	4405	1056
広島県	31	28	27	22	37	118	733	1811	4085	4054	7641	6061	1674
山口県	11	14		15	12	61	300	821	1947	1838	3716	3376	821
徳島県					10	44	241	571	1489	1319	2210	1872	493
香川県	10		12		13	53	266	677	1581	1522	2557	2203	551
愛媛県	18	10		12		64	343	921	2195	1889	3443	2810	687
高知県		19	11			29	217	508	1228	1113	1977	1736	446
福岡県	237	36	28	26	50	219	1184	3043	7125	6202	11082	9120	2294
佐賀県	13					32	170	446	1176	1005	1732	1702	383
長崎県	12	14				49	236	745	1825	1522	2962	2774	741
熊本県	32	16	13	10	21	68	426	1418	3232	2607	4743	4814	1234
大分県	11		10	13	11	52	257	708	1632	1447	2631	2286	628
宮崎県	25	16	12			51	239	729	1734	1389	2547	2469	582
鹿児島県	31	12		17	25	67	371	1072	2781	1974	3630	3653	1057
沖縄県	44	22	11		16	57	365	1111	2258	1333	2407	1858	474

集計表1-2-2 糖尿病用薬(薬効分類 396)、GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数:
全年齢階級別男女別都道府県別. 2010年. 女性

年齢階級	0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65-69	75-84	85-
総数	1978	1844	675	1880	10413	69772	171850	97176	89053	77787	165542	151065	70420
北海道	100	83	34	83	607	3198	6617	3934	4259	3564	7417	7296	3699
青森県		13		17	128	760	1540	931	1277	911	2047	2150	866
岩手県	11			18	153	675	1381	919	980	737	1622	1858	886
宮城県	21	53	32	31	160	830	2056	1887	2071	1499	3289	3488	1361
秋田県				18	69	516	1009	707	874	661	1498	1807	674
山形県		21		18	114	921	1478	707	897	694	1628	2016	930
福島県	20	29		22	199	1303	2549	1430	1798	1257	2688	3032	1399
茨城県	20	37	15	32	245	1613	3537	1974	2282	1866	3639	3337	1579
栃木県	28	31	14	34	205	1314	3119	1576	1962	1526	3036	2773	1175
群馬県	26	17		30	137	926	2625	1676	1671	1519	3064	2732	1387
埼玉県	80	84	31	95	412	2871	7539	4603	4349	4028	8049	5598	2482
千葉県	64	71	26	68	435	2846	7100	3924	3581	3301	6444	5186	2206
東京都	276	218	103	189	953	7129	25556	15561	7588	6539	14662	12697	5441
神奈川県	156	108	41	122	551	3625	11490	7244	4588	3869	8507	7040	3210
新潟県	24	24	19	22	143	995	2165	1290	1440	1127	2490	2742	1337
富山県	24	13			71	617	1228	650	702	719	1494	1543	921
石川県	11	20	12	40	178	1099	2050	832	901	889	1836	1856	929
福井県	17	17		29	97	595	1086	619	715	634	1476	1493	799
山梨県		15			38	302	906	549	562	485	1053	1040	503
長野県	38	20	10	24	122	867	2377	1463	1461	1352	3085	3177	1597
岐阜県	41	35	13	18	174	1420	2968	1478	1375	1282	2667	2224	1020
静岡県	76	91		71	277	2039	4447	2495	2524	2154	4650	4122	1834
愛知県	104	95	24	119	679	5358	12101	5753	5112	4435	9471	7228	2996
三重県	38	35		31	251	1578	3053	1301	1415	1273	2814	2543	1064
滋賀県	25	25		24	131	908	2065	924	863	816	1657	1488	658
京都府	22	48	17	42	252	1513	4188	2289	1750	1910	4322	3858	1846
大阪府	117	148	36	110	613	4542	13008	7238	6059	6180	13326	10281	4297
兵庫県	62	64	13	70	456	3108	7412	4040	3422	3203	6874	6156	3010
奈良県	10	11		26	77	455	1089	814	961	945	2014	1740	804
和歌山県				16	94	570	1167	728	925	923	2036	1972	811
鳥取県	14				48	383	799	337	427	319	671	832	508
島根県				18	59	430	754	334	459	423	955	1119	587
岡山県	40	50	15	44	157	1110	2388	1190	1475	1462	3061	2917	1499
広島県	33	46	29	94	436	2065	3773	1936	2121	2059	4475	4125	2247
山口県	13	16	18	30	161	1008	2038	926	1062	1042	2271	2210	1082
徳島県		10		14	81	526	963	531	772	682	1373	1542	686
香川県		19			128	718	1693	942	871	778	1563	1576	786
愛媛県	14	11		25	160	1004	2070	1040	1153	1053	2180	2164	1069
高知県	11	23			61	353	888	540	674	620	1308	1300	718
福岡県	232	49	19	57	378	2760	6871	3481	3737	3120	6300	5946	2869
佐賀県	12				51	268	443	412	631	516	975	888	427
長崎県		19		15	98	717	1600	795	1005	815	1799	1809	869
熊本県	38	24	14	22	119	873	2074	1248	1709	1326	2913	2947	1446
大分県		10		25	141	864	1585	686	849	818	1498	1568	815
宮崎県	20	22		25	104	733	1442	811	1006	730	1574	1564	704
鹿児島県	43	16	10	25	120	852	1869	1298	1502	993	2281	2647	1487
沖縄県	35	66		28	90	615	1694	1133	1236	733	1490	1438	900

集計表2-1 インスリン(2492)使用かつ在宅自己注射指導管理料(C152 または C153)適用者数:
全年齢階級別都道府県別. 2016年

年齢階級	0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65-69	75-84	85-
総数	256	381	284	388	1032	4044	14124	21371	26913	18051	46034	32521	10274
北海道	11	19	13	16	40	192	631	872	1183	817	1965	1365	514
青森県					10	52	165	262	392	277	581	392	146
岩手県					15	42	141	262	382	277	531	348	121
宮城県					12	113	317	454	610	437	831	591	210
秋田県						40	132	147	261	175	426	316	139
山形県						29	115	122	184	149	316	256	140
福島県					18	70	184	272	395	274	574	411	187
茨城県			18		22	99	405	532	650	472	1092	676	257
栃木県				10	15	89	273	355	450	333	694	435	140
群馬県				10	22	65	225	360	441	301	817	546	193
埼玉県	15	18	12	28	50	191	714	1195	1437	923	2362	1668	440
千葉県	10	23	15	20	42	212	761	1214	1405	855	2263	1479	379
東京都	26	38	29	32	130	458	1945	2827	3296	1854	4946	3567	931
神奈川県	22	38	12	27	72	308	1156	1828	2029	1243	3198	2392	614
新潟県					13	30	149	245	343	249	586	442	156
富山県					10	25	123	209	255	202	495	354	116
石川県					10	33	93	215	270	193	495	349	125
福井県						24	59	133	182	120	365	230	82
山梨県					10	27	75	108	140	98	254	172	59
長野県					19	59	228	298	392	283	733	522	194
岐阜県					12	30	161	257	355	254	724	494	165
静岡県			12	13	38	139	441	576	668	439	1195	819	226
愛知県	25	23	15	18	45	182	645	997	1195	783	2097	1610	431
三重県					13	52	162	286	322	215	641	435	148
滋賀県					11	52	163	208	261	168	461	328	115
京都府		10		10	19	56	181	363	455	300	1030	785	204
大阪府	12	28	25	29	98	262	858	1600	1958	1247	3878	2735	742
兵庫県		16	12	14	46	151	517	863	1029	738	2060	1445	466
奈良県						33	98	162	252	165	550	403	113
和歌山県						24	62	150	240	153	428	351	103
鳥取県						20	55	53	98	68	159	121	47
島根県						33	112	96	128	97	243	188	78
岡山県					11	72	203	334	411	308	845	566	177
広島県	10				24	74	225	389	501	356	1094	766	303
山口県					12	37	129	211	283	222	607	402	132
徳島県						27	87	132	186	142	317	216	98
香川県					11	43	124	171	254	169	410	333	124
愛媛県					10	45	145	239	348	243	604	398	163
高知県						16	43	81	117	65	208	149	47
福岡県	12	18	13	12	42	198	544	757	1091	782	1834	1298	401
佐賀県						25	102	117	196	162	306	203	50
長崎県						50	165	186	280	229	442	325	134
熊本県				10	23	77	247	309	406	325	638	444	134
大分県						31	100	174	233	194	444	304	134
宮崎県					10	67	239	191	273	181	371	249	113
鹿児島県				10	13	53	223	280	374	298	581	415	193
沖縄県					13	37	202	279	302	216	343	228	90

集計表2-2 インスリン(2492)使用かつ在宅自己注射指導管理料(C152 または C153)適用者数:
全年齢階級別都道府県別. 2010年

年齢階級	0-6	7-12	13-15	16-18	19-22	23-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65-69	75-84	85-
総数	174	334	279	378	824	2855	10471	16560	30928	26703	49441	33571	7531
北海道	12	16	18	15	48	159	522	709	1467	1238	2167	1602	360
青森県					20	39	180	271	656	486	913	743	160
岩手県					10	35	121	197	401	334	577	485	115
宮城県					24	68	268	447	864	658	1218	987	223
秋田県						28	97	149	367	290	553	484	94
山形県					14	24	80	125	270	235	415	353	101
福島県					10	46	139	226	493	395	725	620	162
茨城県		10		10	18	104	336	446	898	613	1152	743	179
栃木県						47	196	266	527	398	757	492	117
群馬県				16	14	47	219	311	549	466	872	616	160
埼玉県	11	18		25	41	142	563	808	1415	1237	2503	1249	255
千葉県	12	20		15	43	160	557	866	1402	1226	2151	1335	243
東京都	18	37	31	43	97	336	1381	2177	3170	2755	5084	3421	765
神奈川県	12	26	24	27	49	216	810	1336	1981	1780	3407	2126	476
新潟県					12	36	122	186	474	408	796	610	170
富山県						28	88	155	315	305	624	409	90
石川県						26	84	163	343	346	595	476	125
福井県						14	40	84	205	176	300	223	47
山梨県						21	92	97	190	155	291	193	50
長野県					16	41	164	293	584	548	996	791	191
岐阜県						25	112	226	411	378	758	468	139
静岡県		11		13	19	71	283	459	960	789	1560	1024	216
愛知県	10	17	13	13	27	147	421	818	1297	1218	2369	1418	257
三重県					12	27	124	186	358	298	608	358	65
滋賀県					14	31	133	174	355	331	601	372	81
京都府					21	48	154	270	486	523	979	625	150
大阪府	18	25	25	24	62	164	685	1072	1928	1900	3652	2175	415
兵庫県	12	13		13	29	105	410	734	1356	1237	2398	1591	320
奈良県						17	53	113	212	214	453	309	86
和歌山県						24	59	113	258	247	447	320	61
鳥取県						14	57	66	151	148	239	195	48
島根県						14	57	81	192	150	275	251	87
岡山県					11	28	95	206	455	397	744	532	140
広島県				17	21	52	193	282	650	631	1109	732	193
山口県						26	95	164	403	367	680	452	85
徳島県						21	71	91	207	168	288	254	58
香川県						35	90	133	304	298	465	383	84
愛媛県						29	146	175	373	304	534	380	93
高知県						15	55	77	197	180	322	241	53
福岡県				15	43	107	365	587	1249	1083	1855	1313	266
佐賀県						10	56	99	241	167	326	211	45
長崎県					10	39	115	183	394	323	610	466	106
熊本県					19	50	165	261	514	358	570	433	103
大分県						24	80	141	311	265	408	258	82
宮崎県						36	103	129	284	193	324	261	63
鹿児島県						33	95	185	397	268	411	344	100
沖縄県					12	46	140	223	414	219	360	247	52

集計表3 集計表1-1 および 1-2 のうちそれぞれ成人の尿中アルブミまたは
たん白測定(D000、D001)適用者数:40歳以上年齢階級別都道府県別

年齢階級	2016年				2010年			
	40-64	65-74	75-84	85-	40-64	65-74	75-84	85-
総数	85035	48183	30295	10056	94317	55621	37539	9800
北海道	4554	2489	1532	523	5625	3370	2357	648
青森県	1247	644	363	130	1419	776	592	153
岩手県	1046	574	355	117	1060	487	397	96
宮城県	1876	1033	596	178	2044	1163	889	183
秋田県	773	434	330	115	945	519	487	147
山形県	736	424	279	107	807	494	494	130
福島県	1371	596	383	129	1704	842	748	243
茨城県	2073	1120	621	223	2362	1278	829	234
栃木県	1420	805	470	156	1660	947	628	152
群馬県	1338	727	487	171	1654	914	663	178
埼玉県	4673	2736	1605	401	4872	3074	1588	340
千葉県	4360	2416	1398	295	4240	2464	1405	302
東京都	10975	5603	3742	1260	11547	6430	4261	1086
神奈川県	6370	3361	2127	650	5917	3408	2145	528
新潟県	1294	762	483	173	1457	808	596	182
富山県	632	435	272	115	768	485	350	68
石川県	796	548	325	138	1272	718	490	101
福井県	483	304	179	89	715	424	308	68
山梨県	636	361	205	58	737	478	289	95
長野県	1096	671	394	145	1409	841	603	132
岐阜県	1058	656	395	118	1152	657	375	84
静岡県	2340	1474	905	381	2361	1430	922	247
愛知県	4627	2502	1620	506	4518	2695	1589	451
三重県	986	540	357	145	1124	680	549	147
滋賀県	800	410	271	65	958	529	349	57
京都府	1601	1103	803	270	2260	1789	1244	312
大阪府	5639	3474	2250	617	6556	4238	2536	617
兵庫県	2872	1904	1268	434	3225	1964	1283	406
奈良県	652	463	299	99	746	508	352	72
和歌山県	496	304	203	71	584	405	298	77
鳥取県	226	174	103	37	278	168	152	42
島根県	410	261	135	56	557	333	212	43
岡山県	1445	936	596	228	1774	1218	836	282
広島県	1409	954	644	254	1627	1172	900	308
山口県	709	585	427	194	817	735	639	216
徳島県	433	216	115	45	468	279	184	51
香川県	730	466	280	94	890	472	315	51
愛媛県	919	505	323	120	1258	774	545	157
高知県	379	226	137	58	534	308	231	68
福岡県	3037	1863	1150	435	3875	2053	1455	365
佐賀県	597	265	156	56	486	246	171	38
長崎県	1020	486	313	117	868	501	356	96
熊本県	1117	596	396	136	1377	774	582	165
大分県	788	448	242	85	941	493	354	125
宮崎県	655	370	163	48	703	375	280	61
鹿児島県	1223	552	318	121	944	428	360	102
沖縄県	1118	407	280	93	1222	477	351	94

集計表4 集計表1-1 および1-2のうちそれぞれ成人の人工透析管理料(J038)適用者数:
40歳以上年齢階級別都道府県別

年齢階級	2016年				2010年			
	40-64	65-74	75-84	85-	40-64	65-74	75-84	85-
総数	2814	3271	3554	1375	5963	5841	5608	1627
北海道	159	188	202	83	299	323	319	87
青森県	35	42	42	17	63	47	43	15
岩手県	26	35	33		52	31	60	20
宮城県	36	49	37		162	118	120	29
秋田県	12	11	14		24	22	22	
山形県	23	24	25		44	30	48	14
福島県	57	54	44	14	92	84	62	30
茨城県	67	82	61	24	142	130	98	33
栃木県	51	66	59	22	157	135	123	24
群馬県	58	56	64	32	152	152	106	27
埼玉県	155	168	181	57	317	312	251	47
千葉県	143	157	189	60	223	212	189	60
東京都	359	367	388	153	580	565	551	168
神奈川県	198	217	268	106	376	390	347	98
新潟県	29	42	42	13	62	70	70	18
富山県	24	33	24	15	36	45	44	11
石川県	25	31	35	12	60	38	55	23
福井県	20	19		13	27	43	44	15
山梨県	17	24	32	14	34	29	31	
長野県	35	35	51	26	78	82	102	37
岐阜県	46	47	73	23	92	86	88	16
静岡県	75	83	100	42	189	196	173	42
愛知県	160	242	210	56	383	392	324	75
三重県	22	27	41	24	72	101	90	24
滋賀県	34	23	35	10	29	44	53	19
京都府	58	77	81	35	88	126	133	43
大阪府	162	246	299	101	483	429	438	119
兵庫県	107	125	146	48	191	206	185	49
奈良県	26	41	37	11	58	67	62	19
和歌山県	27	25	26	14	38	30	29	11
鳥取県	10	15			22	15	19	
島根県	14	16	20		19	25	32	
岡山県	31	51	53	17	90	83	107	33
広島県	49	88	83	45	201	234	165	63
山口県	25	31	36	20	66	73	79	12
徳島県	30	25	28	13	30	34	42	12
香川県	16	25	23		36	31	51	
愛媛県	22	21	25	14	61	54	71	21
高知県	16	16	24	21	32	36	40	15
福岡県	106	146	144	48	211	199	226	58
佐賀県	10	11	13		41	32	26	
長崎県	23	32	30	15	71	62	66	23
熊本県	51	31	51	29	141	147	143	46
大分県	24	23	36	19	50	40	57	19
宮崎県	20	21	19	10	89	78	58	17
鹿児島県	47	27	49	25	114	79	95	49
沖縄県	74	56	62	25	86	84	71	45

集計表5 集計表1-1 および 1-2 のうちそれぞれ成人の精密眼底検査(D255)または
 汎網膜硝子体検査(D255-2)適用者数:40歳以上年齢階級別都道府県別

年齢階級	2016年				2010年			
	40-64	65-74	75-84	85-	40-64	65-74	75-84	85-
総数	113182	76496	52165	13443	150482	110215	82508	17942
北海道	4979	3552	2448	719	6419	4624	3749	884
青森県	923	643	476	103	1012	786	642	105
岩手県	1346	827	585	160	1573	1071	993	185
宮城県	2409	1514	917	230	3206	2253	2022	386
秋田県	1128	732	560	133	1422	1043	1067	172
山形県	835	580	439	128	1197	808	817	178
福島県	1774	1041	722	200	2549	1690	1620	346
茨城県	2530	1824	1179	298	3693	2599	1829	425
栃木県	1727	1133	713	173	2494	1681	1233	264
群馬県	1896	1357	843	215	2869	2047	1719	443
埼玉県	6056	4112	2609	478	7145	5395	2966	558
千葉県	5871	4020	2596	518	7194	5206	3281	635
東京都	14505	8080	5583	1447	17892	11238	7943	1651
神奈川県	8348	5165	3631	816	8711	6110	4098	800
新潟県	1813	1277	904	243	2519	1838	1608	352
富山県	982	788	548	171	1375	980	776	194
石川県	980	792	511	148	1651	1203	933	213
福井県	688	524	357	106	1172	979	816	194
山梨県	800	509	397	115	1002	717	578	136
長野県	1601	1304	993	311	2273	1988	1841	474
岐阜県	1452	1138	754	202	2036	1483	1098	217
静岡県	2934	2105	1496	379	4216	3350	2530	508
愛知県	6561	4055	2514	573	8511	5921	3617	736
三重県	1711	1146	729	216	2411	1909	1406	281
滋賀県	1221	734	516	116	1718	1236	839	179
京都府	1861	1526	1119	286	2984	2848	2180	479
大阪府	8033	5645	3938	883	11172	9346	6030	1173
兵庫県	4342	3445	2304	643	5600	4115	3098	686
奈良県	1034	814	585	162	1498	1212	780	174
和歌山県	809	639	494	131	1494	1316	1010	227
鳥取県	425	342	240	68	655	509	514	133
島根県	505	408	281	88	729	491	485	134
岡山県	1752	1345	909	217	2548	2086	1614	337
広島県	2240	1875	1273	380	3475	3050	2201	563
山口県	984	857	639	167	1469	1319	1099	264
徳島県	556	421	297	85	990	607	611	120
香川県	657	480	347	104	795	560	452	123
愛媛県	1329	953	583	188	1902	1331	1088	271
高知県	574	401	331	123	989	848	750	213
福岡県	4654	3251	2002	571	6660	4746	3669	892
佐賀県	684	433	304	101	877	645	567	113
長崎県	1036	648	508	169	1228	903	866	209
熊本県	1397	959	671	195	2194	1636	1551	371
大分県	937	697	470	138	1340	1012	849	201
宮崎県	994	678	492	148	1409	960	802	168
鹿児島県	1615	944	690	228	2082	1347	1344	353
沖縄県	1694	783	668	170	2132	1173	927	222

集計表6-1 rtPA(3959)使用,経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術(K178-3)もしくは経皮的脳血栓回収術(K178-4)または脳血管障害リハビリテーション(H001)適用者数
および集計表1-1 有数:40-84歳年齢階級別都道府県別

年齢階級	急性期治療 ¹⁾			リハビリテーション ²⁾			治療総数 ³⁾			糖尿病あり ⁴⁾		
	40-64	65-74	75-84	40-64	65-74	75-84	40-64	65-74	75-84	40-64	65-74	75-84
総数	2486	4463	6127	124977	157514	213342	125196	157922	213868	15586	18480	19748
北海道	118	205	308	6411	8161	10845	6419	8184	10866	841	982	1039
青森県	23	65	79	1359	1560	2042	1365	1574	2052	242	252	255
岩手県	14	33	58	1128	1322	2036	1131	1328	2042	129	165	182
宮城県	52	81	105	2431	2394	3141	2434	2401	3153	284	281	283
秋田県	25	29	84	932	1222	1757	934	1226	1770	145	143	141
山形県	32	42	77	1134	1370	2091	1138	1375	2096	138	153	157
福島県	31	55	86	1871	2165	2829	1873	2170	2834	212	225	220
茨城県	69	122	149	2811	3563	4329	2821	3577	4341	348	410	405
栃木県	30	51	73	1936	2496	2909	1941	2500	2916	273	312	297
群馬県	51	95	125	1827	2513	3044	1832	2520	3055	229	304	291
埼玉県	94	204	228	5151	7115	9214	5156	7129	9232	747	948	1039
千葉県	93	180	245	5430	7125	8963	5436	7139	8979	710	851	859
東京都	247	371	527	14071	13803	18645	14105	13839	18690	1726	1763	1885
神奈川県	155	327	426	8032	9835	12614	8043	9863	12654	1306	1441	1533
新潟県	41	67	105	2645	3133	4470	2650	3140	4480	227	303	298
富山県	16	34	30	925	1396	1938	927	1399	1942	131	174	210
石川県	12	35	44	1309	1810	2311	1310	1815	2314	188	229	262
福井県	24	23	45	726	1054	1511	728	1055	1514	101	119	142
山梨県	10	12	33	664	841	1250	664	843	1256	82	116	109
長野県	43	85	127	2343	3285	5265	2346	3289	5271	233	323	399
岐阜県	34	67	114	1536	2295	3480	1537	2299	3489	201	259	264
静岡県	61	124	157	3661	4632	5977	3665	4647	6002	404	495	515
愛知県	124	218	278	7646	9945	13933	7652	9964	13960	950	1177	1308
三重県	42	63	78	1256	1816	2595	1267	1829	2601	161	247	241
滋賀県	17	45	49	980	1304	1764	982	1308	1767	120	148	150
京都府	61	81	142	2530	3688	4805	2533	3694	4820	259	401	421
大阪府	234	370	528	8995	11612	15021	9014	11635	15059	1074	1392	1532
兵庫県	110	219	304	5466	7350	9733	5468	7366	9760	649	733	809
奈良県	35	66	89	1181	1684	2119	1183	1689	2127	154	188	228
和歌山県	15	36	50	804	1223	1835	808	1229	1839	90	128	150
鳥取県	14	26	46	743	1001	1399	745	1004	1401	71	89	107
島根県	18	40	44	567	758	1090	571	761	1097	70	97	94
岡山県	45	91	110	2010	2838	3876	2013	2849	3883	280	327	366
広島県	56	104	126	2453	3553	4882	2458	3565	4892	318	435	442
山口県	30	59	68	1233	1920	2692	1235	1924	2699	134	256	291
徳島県	16	30	35	964	1233	1607	967	1236	1616	74	110	108
香川県	25	41	44	1244	1605	1953	1249	1608	1962	115	161	158
愛媛県	23	41	64	1519	2017	2892	1520	2020	2897	170	181	197
高知県	31	67	79	885	1362	2050	887	1371	2054	86	122	143
福岡県	146	224	319	5664	7188	9695	5674	7197	9712	687	845	801
佐賀県	19	50	58	917	1170	1745	918	1173	1745	107	116	144
長崎県	29	53	93	1563	1941	3119	1565	1944	3122	176	203	227
熊本県	21	54	82	1694	1939	2986	1697	1947	2990	182	164	227
大分県	22	46	56	1022	1642	2415	1025	1647	2425	110	147	159
宮崎県	21	40	49	1114	1426	2087	1115	1433	2095	144	117	145
鹿児島県	36	66	76	2325	2698	4247	2325	2702	4256	234	239	286
沖縄県	21	26	35	1869	1511	2141	1870	1515	2141	274	209	229

- 1) rtPA(3959)使用,経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術(K178-3)もしくは経皮的脳血栓回収術(K178-4)使用者数
- 2) 脳血管障害リハビリテーション(H001)適用者数
- 3) 上記 1) または 2) ただし重複は除く
- 4) 上記 3) かつ糖尿病用薬(薬効分類 396), GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数(集計表1-1)

集計表6-2 rtPA(3959)使用,経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術(K178-3)もしくは経皮的脳血栓回収術(K178-4)または脳血管障害リハビリテーション(H001)適用者数および集計表1-2有数:
40-84歳年齢階級別都道府県別.2010年

年齢階級	急性期治療 ¹⁾			リハビリテーション ²⁾			治療総数 ³⁾			糖尿病あり ⁴⁾		
	40-64	65-74	75-84	40-64	65-74	75-84	40-64	65-74	75-84	40-64	65-74	75-84
総数	1825	2668	3315	129799	150605	223324	130150	151069	223836	19465	21753	26812
北海道	92	164	177	6527	7560	11040	6546	7585	11061	1089	1197	1347
青森県	17	34	27	1876	1820	2564	1880	1822	2571	301	288	346
岩手県	54*			1340	1575	2514	1342	1576	2524	228	210	313
宮城県	21	42	39	2205	2250	3476	2207	2257	3483	332	347	470
秋田県	23	30	50	911	1129	2073	918	1142	2086	143	158	196
山形県	24	20	43	1121	1260	2530	1126	1268	2542	208	186	308
福島県	29	44	58	2184	2420	4231	2190	2431	4243	347	324	464
茨城県	45	65	88	2776	3124	4657	2788	3139	4677	417	471	592
栃木県	20	26	31	1978	2141	3048	1984	2146	3053	299	314	396
群馬県	35	44	36	1929	2368	3644	1934	2374	3651	287	346	441
埼玉県	63	120	124	5276	6603	7759	5290	6625	7776	851	956	942
千葉県	80	143	125	5444	6574	7855	5465	6605	7884	799	894	905
東京都	185	254	286	13246	13418	17441	13275	13451	17482	2051	2141	2348
神奈川県	89	153	200	7105	8631	11167	7120	8655	11189	1199	1412	1555
新潟県	28	43	64	2740	3001	5126	2750	3003	5141	282	346	449
富山県	15	21	20	1152	1421	2655	1153	1426	2658	188	211	380
石川県	19	28	31	1559	1750	2702	1560	1751	2708	236	277	355
福井県	14	18	27	799	985	1856	801	987	1857	125	187	255
山梨県	12	22	28	714	870	1471	716	877	1471	115	125	142
長野県	33	66	104	2480	3136	5977	2488	3142	5985	323	419	703
岐阜県	23	31	48	1666	2329	3954	1674	2332	3961	241	296	424
静岡県	71	100	118	4013	4640	6670	4030	4664	6688	565	589	766
愛知県	96	127	107	7364	8892	12030	7374	8910	12044	1239	1335	1473
三重県	23	28	29	1488	1840	2783	1492	1845	2787	271	307	345
滋賀県	18	22	35	1039	1245	2049	1042	1251	2054	163	190	239
京都府	35	63	73	2560	3276	4840	2568	3288	4849	409	489	634
大阪府	121	190	190	9995	11673	13856	10026	11703	13881	1371	1727	1749
兵庫県	79	113	155	5419	6765	10395	5427	6789	10415	725	884	1192
奈良県	19	35	49	1204	1598	2426	1205	1603	2430	189	197	274
和歌山県	21	24	39	1032	1316	2157	1036	1322	2165	138	201	296
鳥取県	47*			793	947	1624	795	948	1628	110	133	175
島根県	12	16	23	667	833	1654	672	837	1661	96	122	168
岡山県	39	45	85	2695	2955	4437	2702	2962	4447	391	430	584
広島県	42	73	84	2641	3405	5402	2647	3421	5412	392	537	666
山口県	32	38	56	1476	1799	3023	1478	1807	3034	214	252	367
徳島県	27	23	37	860	1014	1842	866	1019	1847	107	141	249
香川県	26	22	43	1360	1410	2323	1364	1411	2332	176	182	265
愛媛県	26	23	28	1697	2042	3359	1700	2044	3366	236	281	382
高知県	12	24	33	983	1226	2309	986	1228	2314	141	125	213
福岡県	82	110	157	6385	6968	10477	6391	6985	10497	961	998	1247
佐賀県	38*			900	1080	1972	900	1084	1974	99	129	147
長崎県	20	28	47	1698	2057	3689	1699	2063	3692	202	226	291
熊本県	13	21	38	1692	1921	3601	1694	1929	3608	260	260	430
大分県	21	29	48	1216	1536	2871	1223	1539	2877	174	172	290
宮崎県	26	40	61	1211	1232	2315	1214	1241	2330	143	129	202
鹿児島県	42	49	90	2640	2907	5269	2647	2911	5285	348	344	574
沖縄県	31	17	15	1743	1663	2211	1765	1671	2216	284	268	263

1)rtPA(3959)使用,経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術(K178-3)もしくは経皮的脳血栓回収術(K178-4)使用者数

2)脳血管障害リハビリテーション(H001)適用者数

3)上記 1)または 2)ただし重複は除く

4)上記 3)かつ糖尿病用薬(薬効分類 396),GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数(集計表1-1)

*10以下の数を含むカラムのある場合、年齢階級をまとめて表示している。

集計表7 動脈形成術(K5476、K548、K551)、経皮的冠動脈粥腫切除術(K547)、経皮的冠動脈ステント(K549)、冠動脈内血栓溶解療法(K550)、経皮的冠動脈血栓吸引術(K550-2)または冠動脈、大動脈バイパス移植術(K552、K552-2)適用者数および集計表 1-1・1-2有数:
40-84歳年齢階級別都道府県別.2016年・2010年

	2016年						2010年					
	急性心筋梗塞治療 ¹⁾			DM+MI治療 ²⁾			急性心筋梗塞治療 ¹⁾			DM+MI治療 ²⁾		
年齢階級	40-64	65-74	75-84	40-64	65-74	75-84	40-64	65-74	75-84	40-64	65-74	75-84
総数	50023	70604	64905	7038	8209	7068	6415	8574	8244	1947	2759	2613
北海道	2959	4023	3707	458	465	438	377	540	488	134	194	177
青森県	466	524	491	91	89	71	43	59	64		21	19
岩手県	403	419	425	79	64	62	40	60	55	10	22	16
宮城県	949	1257	1112	140	138	108	94	129	120	43	73	48
秋田県	303	327	275	23	33	23	37	50	32			
山形県	347	426	420	53	44	41	63	62	66	17	18	24
福島県	853	1020	920	117	86	72	83	102	96	13	21	17
茨城県	1152	1559	1335	143	153	103	94	108	82	28	34	19
栃木県	825	1044	784	135	148	94	88	90	118	30	26	33
群馬県	984	1473	1299	111	161	113	136	146	148	45	47	48
埼玉県	2407	3479	3109	331	382	335	233	296	207	63	74	65
千葉県	2637	3841	3140	363	412	366	230	361	288	95	111	96
東京都	4987	6317	6160	686	768	758	746	936	804	193	313	282
神奈川県	3493	4806	4600	501	601	565	346	467	453	132	156	154
新潟県	580	708	674	70	77	78	127	128	142	21	32	31
富山県	378	542	467	69	81	66	35	62	51	12	18	16
石川県	551	825	652	81	81	73	50	52	71	12	18	26
福井県	305	443	372	34	72	56	44	66	67	23	33	34
山梨県	258	314	294	37	51	45	40	47	71	15	17	25
長野県	671	1043	982	86	136	82	128	161	179	36	58	58
岐阜県	762	1316	1172	90	139	130	120	163	145	26	38	33
静岡県	1472	2077	1951	216	218	225	138	232	219	47	73	67
愛知県	2936	4087	3726	415	494	399	660	783	687	149	212	197
三重県	751	1141	1066	101	123	77	99	132	130	30	37	31
滋賀県	622	1161	1080	71	97	103	19	27	33			
京都府	1131	2021	2023	116	219	191	84	165	158	30	64	51
大阪府	3498	5411	4818	503	657	602	431	666	580	156	217	219
兵庫県	2048	2990	2846	328	392	344	217	330	305	69	135	108
奈良県	589	963	832	79	100	68	73	82	84	26	19	24
和歌山県	397	622	595	54	77	54	71	101	106	25	39	34
鳥取県	194	275	261	33	41	37	28	47	64	14	18	17
島根県	219	361	334	29	43	33	24	40	47		13	16
岡山県	806	1277	1114	114	169	110	138	234	243	53	82	98
広島県	933	1434	1344	131	180	153	128	213	210	39	70	61
山口県	412	667	645	68	89	75	49	49	67	11		19
徳島県	401	561	568	49	45	33	56	50	49	22	24	11
香川県	435	668	651	64	67	54	60	86	85	10	16	16
愛媛県	560	819	715	84	92	59	63	82	100	11	18	26
高知県	177	311	313	17	35	32	43	75	111	15	24	29
福岡県	2288	3214	2772	307	374	294	288	359	403	83	110	114
佐賀県	247	303	292	32	26	25	22	45	43		11	
長崎県	566	705	760	74	68	59	90	121	149	29	35	41
熊本県	588	745	782	84	95	64	100	152	171	34	59	60
大分県	450	750	712	64	76	48	60	79	92	11	22	17
宮崎県	545	726	634	87	73	61	120	103	122	39	29	47
鹿児島県	750	893	920	111	88	74	114	168	161	33	63	48
沖縄県	738	716	761	109	90	115	86	68	78	32	25	26

1) 動脈形成術(K5476、K548、K551)、経皮的冠動脈粥腫切除術(K547)、経皮的冠動脈ステント(K549)、冠動脈内血栓溶解療法(K550)、経皮的冠動脈血栓吸引術(K550-2)、または冠動脈、大動脈バイパス移植術(K552、K552-2)適用者数

2) 上記1)かつ糖尿病用薬(薬効分類 396),GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数(集計表1-1、1-2)

集計表8 集計表1-1 および 1-2 のうちそれぞれ成人の bFGF(塩基性線維芽細胞増殖因子 basic Fibroblast Growth Factor)製剤(2699)もしくはプロスタグランジン製剤(2190406)使用
 またはデブリードマン(K002)、四肢切断術(K084)もしくは断端形成術(K086、087)適用者数:
 40歳以上年齢階級別都道府県別

年齢階級	2016年				2010年			
	40-64	65-74	75-84	85-	40-64	65-74	75-84	85-
総数	12637	10808	12778	9224	14759	14650	19693	11116
北海道	596	526	578	390	675	728	861	477
青森県	125	104	115	90	157	146	218	107
岩手県	99	103	108	86	141	144	217	123
宮城県	212	166	193	146	250	249	394	221
秋田県	75	69	74	60	100	68	134	89
山形県	87	72	77	81	120	97	178	110
福島県	156	132	165	154	224	197	309	231
茨城県	283	226	293	263	340	322	458	313
栃木県	217	183	158	111	303	298	361	146
群馬県	151	140	180	127	235	247	326	202
埼玉県	623	536	711	423	737	728	794	444
千葉県	545	463	549	346	549	544	614	296
東京都	1765	1217	1341	896	1861	1552	1962	969
神奈川県	1006	792	970	628	978	906	1122	609
新潟県	169	132	151	116	171	165	280	170
富山県	75	92	95	96	124	149	198	135
石川県	121	143	131	113	142	159	229	153
福井県	73	82	72	69	96	123	199	99
山梨県	96	91	119	84	138	111	184	94
長野県	151	112	144	131	199	198	347	200
岐阜県	174	210	231	142	189	215	355	167
静岡県	328	273	340	183	412	416	505	282
愛知県	598	516	582	340	762	828	903	466
三重県	146	126	156	138	180	216	293	147
滋賀県	98	97	87	83	138	123	200	107
京都府	235	249	285	215	322	367	493	317
大阪府	965	889	1061	663	1116	1169	1417	718
兵庫県	583	505	643	439	599	641	866	465
奈良県	91	92	139	93	125	163	187	127
和歌山県	111	81	111	95	166	180	276	126
鳥取県	40	41	49	53	57	47	76	58
島根県	56	59	60	50	62	67	98	64
岡山県	194	205	226	179	259	284	459	264
広島県	219	250	331	267	337	373	544	402
山口県	111	134	159	132	150	173	278	169
徳島県	57	44	58	54	98	103	138	86
香川県	93	84	114	88	105	108	193	96
愛媛県	138	107	145	114	187	184	286	160
高知県	79	75	121	84	115	130	149	114
福岡県	542	517	551	452	652	661	921	551
佐賀県	84	64	77	66	92	69	130	60
長崎県	157	136	166	124	153	170	208	149
熊本県	230	143	156	134	246	234	340	179
大分県	128	124	175	162	130	163	231	159
宮崎県	132	92	117	107	162	137	219	107
鹿児島県	207	156	195	197	210	179	357	231
沖縄県	216	158	219	160	195	119	186	157

集計表9 高齢者の長管骨骨折に対する手術(K044、K045、K046、K121、K125)適用者数および
集計表 1-1・1-2有数:65歳以上年齢階級別都道府県別.2016年・2010年

年齢階級	2016年						2010年					
	長管骨骨折手術 ¹⁾			DM+長管骨骨折治療 ²⁾			長管骨骨折手術 ¹⁾			DM+長管骨骨折治療 ²⁾		
	65-74	75-84	85-	40-64	65-74	75-84	65-74	75-84	85-	40-64	65-74	75-84
総数	59051	84801	92477	2088	3237	3513	52651	79847	70682	2586	4655	3694
北海道	2907	3621	3545	94	138	158	2856	3383	2721	118	186	138
青森県	621	833	712	28	35	28	548	759	489	28	56	14
岩手県	565	858	857	10	27	28	518	803	582	17	48	33
宮城県	744	1097	1242	23	46	46	676	1103	982	37	75	47
秋田県	429	674	718	23	26	36	467	719	529	18	29	22
山形県	601	881	1171	20	35	34	531	1031	906	20	50	42
福島県	751	1114	1285	25	49	52	717	1181	1018	28	80	63
茨城県	1295	1647	1851	56	55	96	1048	1656	1449	56	87	75
栃木県	1015	1267	1323	26	36	40	790	1230	939	51	75	47
群馬県	1117	1392	1547	44	53	63	819	1382	1233	48	93	69
埼玉県	3367	4221	3616	139	186	138	2624	3126	2471	133	173	143
千葉県	2587	3349	3045	82	137	114	2097	2692	2205	100	137	108
東京都	5074	7474	7245	163	279	299	4345	6222	5006	216	327	242
神奈川県	4029	5568	5434	129	194	200	3524	4706	3969	131	243	201
新潟県	1176	1615	2079	43	56	62	1165	1787	1638	35	80	71
富山県	640	907	1055	29	25	44	588	995	927	35	63	62
石川県	702	861	990	18	36	39	635	990	909	28	72	60
福井県	442	638	822	18	25	36	411	743	667	25	48	48
山梨県	497	694	804	10	20	34	408	636	708	12	34	31
長野県	1068	1484	2031	27	51	75	984	1606	1650	44	88	83
岐阜県	1140	1563	1840	35	59	61	1050	1560	1400	36	86	52
静岡県	1850	2728	3084	68	99	105	1684	2607	2359	79	140	106
愛知県	3262	4716	4614	116	158	193	3217	4559	3846	161	256	183
三重県	903	1426	1551	31	47	53	914	1292	1129	42	78	50
滋賀県	517	754	982	19	30	25	452	782	739	20	60	24
京都府	1084	1693	1966	35	60	81	952	1501	1473	55	103	81
大阪府	4444	6474	5704	167	299	205	3774	5013	4053	204	328	218
兵庫県	2584	4010	4521	92	162	162	2307	3752	3364	120	200	164
奈良県	634	906	1074	13	36	37	583	932	839	27	59	48
和歌山県	561	845	1026	23	35	32	580	960	815	38	61	46
鳥取県	241	410	645		15	21	210	433	492	11	23	40
島根県	296	507	747		16	24	272	547	593	11	22	31
岡山県	1079	1523	1816	50	45	66	974	1588	1522	60	107	71
広島県	1638	2266	2670	56	86	103	1544	2397	2304	102	155	161
山口県	720	1238	1546	26	51	56	744	1298	1336	46	92	81
徳島県	441	603	689	11	15	30	326	641	512	22	40	52
香川県	559	758	963	19	33	25	518	921	829	29	72	38
愛媛県	704	1114	1421	28	40	47	703	1215	1048	36	71	66
高知県	361	592	834	12	19	35	372	687	650	20	47	31
福岡県	2280	3448	4169	107	152	176	2003	3286	3159	115	202	180
佐賀県	418	686	890	11	24	25	340	743	736	11	36	30
長崎県	664	1085	1495	34	33	61	641	1185	1156	27	65	54
熊本県	897	1447	1964	34	67	64	757	1456	1555	39	101	109
大分県	607	1022	1311	25	33	59	526	1026	1033	16	50	53
宮崎県	461	778	1022	10	26	43	440	776	780	25	42	34
鹿児島県	654	1199	1709	23	46	53	645	1275	1335	37	72	65
沖縄県	425	815	852	18	42	49	372	665	627	17	43	27

1) 長管骨骨折に対する手術(K044、K045、K046、K121、K125)適用者数

2) 上記1)かつ糖尿病用薬(薬効分類 396),GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数(集計表1-1・1-2)

集計表10 認知症用薬(11900)使用者数および集計表 1-1 有数:
65歳以上年齢階級別都道府県別, 2016年

年齢階級	認知症治療 ¹⁾			DM+認知症治療 ²⁾		
	65-74	75-84	85-	40-64	65-74	75-84
総数	706504	773057	366522	30848	34514	15065
北海道	31119	34104	17349	1507	1616	817
青森県	8145	9148	3862	408	435	170
岩手県	7128	8906	4523	343	383	160
宮城県	12305	13093	6466	579	596	239
秋田県	6580	8070	4061	264	313	143
山形県	6572	8040	4542	236	318	154
福島県	12049	13458	7023	467	540	247
茨城県	17613	17040	8041	673	678	309
栃木県	10483	10664	5484	405	409	194
群馬県	11829	11807	6023	458	473	220
埼玉県	36647	36075	13455	1502	1637	554
千葉県	32779	32876	12859	1314	1437	486
東京都	64205	71235	31047	2960	3391	1388
神奈川県	42346	45984	19673	1869	2181	853
新潟県	13388	15298	8048	450	520	271
富山県	6377	7033	3460	314	338	157
石川県	7816	7545	3657	378	365	195
福井県	5226	6020	3154	223	260	159
山梨県	4584	5280	3065	161	233	97
長野県	12256	13576	7788	475	560	294
岐阜県	12185	13045	6073	469	523	216
静岡県	21970	23071	10692	1013	1052	436
愛知県	37498	39815	16080	1663	1812	621
三重県	9924	11047	5217	396	364	192
滋賀県	6926	7387	3770	289	311	118
京都府	13032	14540	6962	531	675	329
大阪府	49001	55023	21241	2403	2722	981
兵庫県	31169	34624	16115	1359	1627	718
奈良県	8568	9063	4064	326	369	177
和歌山県	5890	6807	3452	236	295	134
鳥取県	3771	4233	2476	201	207	94
島根県	4741	5443	3078	229	235	112
岡山県	12222	13643	7169	626	680	329
広島県	17969	19897	10674	947	1035	529
山口県	9550	10861	5668	427	471	220
徳島県	4679	5792	3080	166	266	146
香川県	6739	7598	4255	271	348	176
愛媛県	8560	9848	5401	313	335	171
高知県	5208	6201	3766	221	279	158
福岡県	31529	32682	15981	1443	1487	646
佐賀県	4972	5822	3173	171	182	87
長崎県	8413	10180	5770	331	422	190
熊本県	11420	13550	7909	469	556	308
大分県	8002	9631	5422	335	355	196
宮崎県	7478	8648	4668	305	340	192
鹿児島県	9686	11991	7166	391	474	281
沖縄県	5955	7363	3620	331	409	201

1) 認知症用薬(11900)使用者数

2) 上記 1)かつ糖尿病用薬(薬効分類 396),GLP-1(2499)またはインスリン(2492)使用者数(集計表1-1)

集計表11 β 刺激薬 (SABA、LABA)、抗コリン薬 (LAMA)などの吸入薬(22527、22547、22597、22598)使用者または在宅酸素療法等指導管理料(C103)適用者数：
40歳以上年齢階級別. 2016年

年齢階級	40-64	65-74	75-84	85-
総数	1003732	412356	318395	152003
北海道	52068	24160	19547	10587
青森県	14071	5385	3942	1486
岩手県	13949	5614	4381	2221
宮城県	20479	7602	5107	2224
秋田県	5451	2440	1993	1037
山形県	10973	4452	3039	1293
福島県	11576	5425	4997	2910
茨城県	20283	8727	6162	3051
栃木県	14295	6124	4214	1994
群馬県	13950	6652	5089	2808
埼玉県	56894	21855	15420	5627
千葉県	38280	15960	12192	5478
東京都	115554	36564	28361	11094
神奈川県	66894	24410	18701	8083
新潟県	14420	6120	4552	2529
富山県	10859	4882	3303	1481
石川県	12562	5775	3817	1824
福井県	9320	4112	2970	1655
山梨県	7935	3285	2318	1152
長野県	13715	6795	5154	2913
岐阜県	19396	8580	6544	2816
静岡県	34134	13824	9664	3971
愛知県	82307	30111	20323	7142
三重県	9514	4249	3144	1355
滋賀県	11325	4354	3052	1478
京都府	25649	10933	7835	3248
大阪府	79465	33769	26448	9040
兵庫県	28891	13182	10897	5475
奈良県	8998	4374	3353	1429
和歌山県	5838	2813	2267	1057
鳥取県	2152	1246	1120	736
島根県	3109	1856	1738	1203
岡山県	10935	5289	4462	2345
広島県	17232	8199	6484	3501
山口県	6761	3827	3705	2176
徳島県	4793	2143	1775	956
香川県	7737	3655	2878	1492
愛媛県	6245	3253	3025	2090
高知県	6053	2396	1812	1062
福岡県	38901	17620	14367	8389
佐賀県	5137	2294	1928	1364
長崎県	7255	3861	3862	2826
熊本県	17005	6922	5801	3276
大分県	9009	4406	4046	3018
宮崎県	5973	2731	2432	1686
鹿児島県	7773	3778	3844	3242
沖縄県	18617	6352	6330	4183

集計表12 ニコチン依存症管理料適用者数:40歳以上成人年齢階級別都道府県別. 2016年

年齢階級	40-64	65-74	75-84
総数	102375	25406	6699
北海道	4697	1295	310
青森県	1033	203	50
岩手県	593	198	43
宮城県	1699	410	102
秋田県	613	127	48
山形県	1036	259	59
福島県	1336	367	82
茨城県	2153	550	146
栃木県	1492	335	94
群馬県	1490	341	112
埼玉県	4760	1140	279
千葉県	4326	1108	282
東京都	11913	2204	629
神奈川県	6754	1438	413
新潟県	1434	410	91
富山県	830	250	69
石川県	1151	347	72
福井県	594	191	65
山梨県	689	163	42
長野県	1432	492	105
岐阜県	1467	459	126
静岡県	2910	803	192
愛知県	5902	1277	300
三重県	1571	395	106
滋賀県	1057	311	66
京都府	2003	580	178
大阪府	8232	2026	615
兵庫県	4275	1210	327
奈良県	986	348	87
和歌山県	1016	279	73
鳥取県	446	132	34
島根県	472	116	25
岡山県	1736	499	127
広島県	2609	773	211
山口県	1045	291	86
徳島県	701	208	55
香川県	1014	290	76
愛媛県	1223	315	99
高知県	582	184	28
福岡県	4560	1082	288
佐賀県	712	173	46
長崎県	1062	294	77
熊本県	1489	369	102
大分県	1034	265	58
宮崎県	954	251	47
鹿児島県	1154	292	73
沖縄県	2138	356	104